

# 工事起工 概要書

		部長	次長	課長	副参事	課長補佐	係長	課員	審査員	設計者
執行年度	令和 元年度									
工事番号 工事名	第01-01-103-1-002号 R元単・市道B8616号線 排水整備工事 起工 設計書									
工事場所 又は履行場所	石岡市 仏生寺									
施工方法	請負					原契約年月日	年 月 日			
工期又は 履行期間	令和 年 月 日 から 令和 2年 3月15日 まで 日間									
受注者										
費目	起工	第1回変更	増減(△)							
起工額						変更請負に付する工事価格 =変更積算工事価格×請負比率				
請負(委託) に付する額						請負比率: $\frac{\text{起工(前回変更)時の請負決定額}}{\text{起工(前回変更)時の積算額}}$				
工事(業務) 価格						(小数第7位切り捨て6位止め)				
測量試験費 又は工事雑費						変更積算工事価格 - 円				
消費税相当額						請負比率 -				
請負(委託) 決定額						変更工事価格 - 円				
工 事 概 要										
内 容	規格1	数量1	単位1	規格2	数量2	単位2	規格3	数量3	単位3	
施工延長	L=186m									
排水構造物工 (KUR300×300)		L=123m								
排水構造物工 (KUR300×400)		L=36m								
排水構造物工 (KUR400×400)		L=21m								
側溝カルバート (300×300)		L=22m								
変更理由										

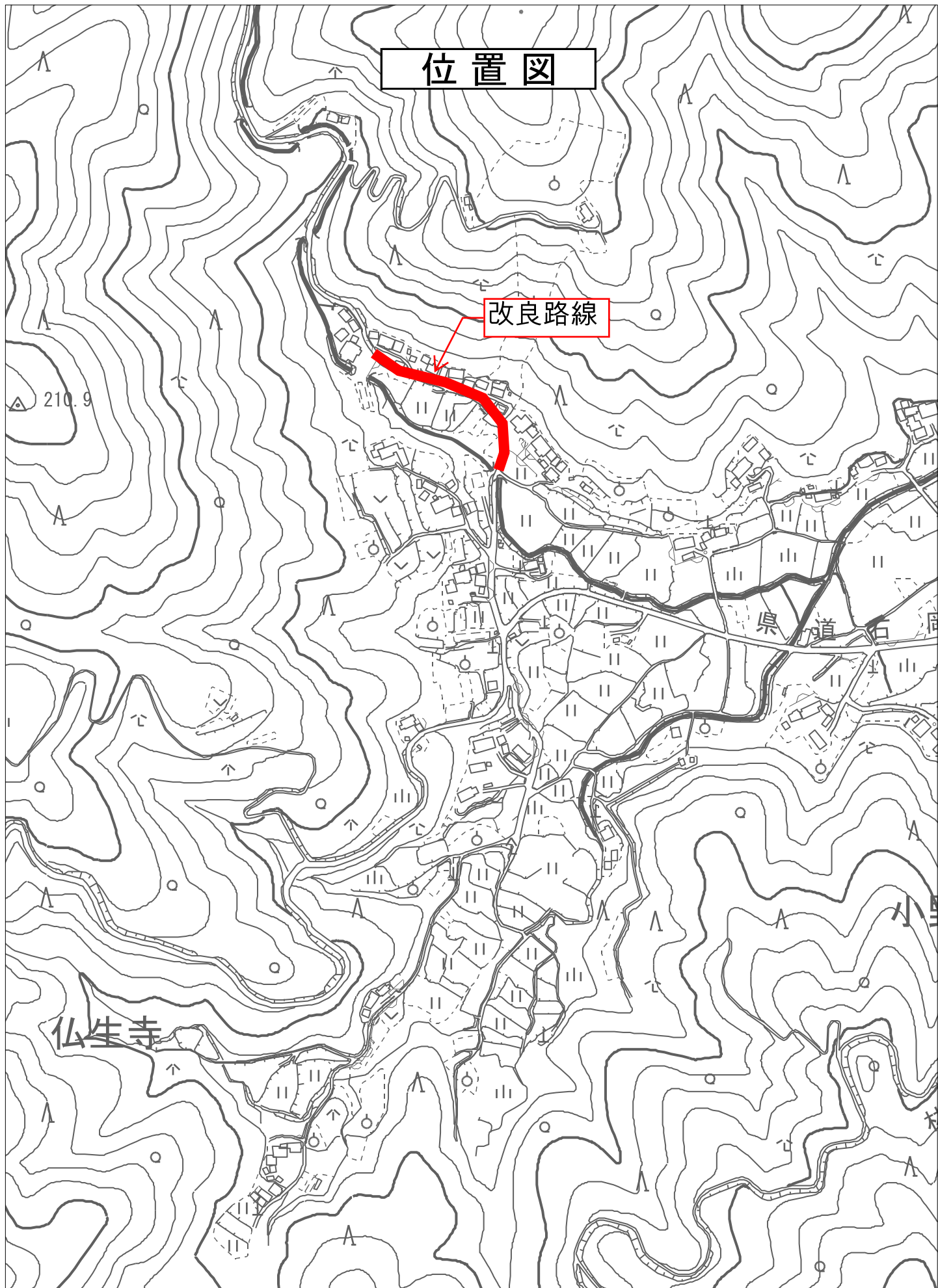
# 位置図

改良路線

仏生寺

県道石

R単・市道B8616号線 排水整備工事(仏生寺)



## 特記仕様書

### (総則)

第1条 本特記仕様書は、石岡市仏生寺地内 R元単・市道B8616号線排水整備工事に適用する。

2 本特記仕様書は、茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書(以下、「共通仕様書」という。)を補完する。

### (工期)

第2条 工期は、契約書に記載された期間内に完了するよう順守すること。なお、休日等には日曜日、祝日、年末年始休暇及び夏季期休暇を含んでいる。

### (工事数量)

第3条 工事数量は、別冊工事設計書内に記載されたとおりとする。

### (工程関係)

第4条 工事の作業時間帯は、下表のとおりとすること。なお、作業時間帯の変更を要する場合には、速やかに監督員と協議すること。

工種	作業時間帯	期間
全工種	作業開始 9時00分 作業終了 17時00分	工期期間内

### (建設資材)

第5条 使用する資材のうち、下表の工種には、茨城県リサイクル建設資材を使用すること。なお、指定されたりサイクル建設資材の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。

工種	リサイクル建設資材	規格
排水構造物工	再生砕石	RB-40
舗装工	再生砕石	RC-40
舗装工	再生粗粒As (20)	

### (建設機械)

第6条 使用機械のうち、バックホウについては、排出ガス対策型の第1次基準値以上のものを使用すること。

2 排出ガス対策型機械の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。なお、排出ガス対策型機械を使用しないこととなった場合、契約変更の対象となることがある。

第7条 使用機械のうち、バックホウについては、低騒音(低振動)型建設機械を使用すること。

2 低騒音(低振動)型機械の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。なお、低騒音(低振動)型機械を使用しないこととなった場合、契約変更の対象となることがある。

(過積載の防止)

第8条 本工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。

- (1) 積載重量制限を超過して工事用資材等を積み込まず、また積み込ませないこと。
- (2) 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
- (3) 資材等の過積載を防止するため、建設発生土の処理及び骨材の購入等にあたっては、下請事業者及び骨材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (4) さし枠装着車、物品積載装置の不正改造をしたダンプカー及び不正表示車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。また、これらの車両を工事現場に出入りさせないこと。
- (5) 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過積載を助長するような行為をしないこと。
- (6) 取引関係のあるダンプカー事業者が不正行為(過積載、さし枠装着車や不正表示車等の使用)を行っている場合には、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (7) 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」(以下「法」という。)の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
- (8) 下請契約の相手方や資材納入業者の選定にあたっては、交通安全に対する配慮に欠ける者やダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させた者を排除すること。

(交通誘導員の配置)

第9条 工事の施工にあたっては、交通誘導員1名を配置し、一般交通等に支障のないよう十分注意して施工すること。なお、交通誘導員は警備業者の交通誘導業務に従事する警備員とするとともに、別添図面の配置により難しい場合には、監督員と協議すること。

(建設リサイクル法に係る積算条件明示)

第10条 本工事は建設リサイクル法の対象工事である。本工事における分別解体・再資源化等については、下記の積算条件を設定している。なお、この条件は、契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであり、確認した内容が別の方法となった場合でも、契約変更の対象としない。ただし、工事発注後に明らかになった事情や、請負者の責によるものでない事項により、予定した条件によりがたい場合には、監督員と協議するものとする。

(1) 分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法(※1)
工程ごとの作業内容及び解体方法	① 仮設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	② 土工	土工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③ 基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④ 本体構造	本体構造の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤ 本体付属品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑥ その他	その他の工事	<input type="checkbox"/> 手作業

( )	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
-----	---	--------------------------------------

※1 該当がない場合は記載の必要はない。

(2)再資源化をする施設の名称及び所在地(※2)

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地
コンクリート塊	塚田陶管(株) リサイクルセンター	土浦市小高字柳沢786
アスファルト・コンクリート塊	県南共同アスコン 土浦合材工場	土浦市下坂田1985

※2 積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。

(発生土の処理)

第11条 本工事における発生土については、下記により搬出すること。

- (1)搬出先にストックヤードを利用するよう指定されている場合は、設計書により(財)茨城県建設技術管理センター(以下「管理センター」という)、が管理する所定のストックヤードを利用すること。
- (2)工事着手前に、ストックヤードの利用申込みを管理センターに対して行うこと。
- (3)事前にストックヤードに搬出する土砂の土質試料を採取し、必要な試験を行うとともに、その結果を管理センターへ提出すること。
- (4)搬出する10日以上前に、管理センターと運搬経路、工程等について打ち合わせを行うこと。
- (5)ストックヤード利用料金は、設計地山土量1㎡当たりの単価で算出し、管理センターの請求により支払うこと。
- (6)このほかストックヤード利用の詳細については管理センターと協議のこと。

(不正軽油の使用防止)

第12条 本工事の施工にあたっては、下記の事項を遵守すること。

- (1)現場で不正軽油を使用しないこと。
- (2)現場で不正軽油を使用させないこと。
- (3)不正軽油を購入しないこと。
- (4)取引関係にある運送事業者等が不正軽油を使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講じること。
- (5)下請契約の相手方、または燃料納入業者を選定するにあたっては、不正軽油を使用する者、または不正軽油を販売する者を排除すること。
- (6)県税事務所職員による使用燃料の抜き取り調査に協力すること。また、調査の際には、現場代理人が立ち会うこと。
- (7)当該工事に関して、法令(地方税法等)に違反していることが判明した場合は、直ちに監督員に報告すること。

(工事カルテの登録)

第13条 本工事は、工事カルテの登録対象工事であるので、工事カルテの工事実績情報サービス(CORINS)への登録すること。また、登録内容確認書を監督員に提出すること。

(労働安全衛生法等の遵守)

第14条 請負人は、共通仕様書1-1-34に基づき、労働安全衛生法等関係法令を遵守し、特に次の事項に留意すること。

- (1)受注者は、高所作業における作業床、囲い、二段手すり、幅木、防網の設置、

作業員の安全帯の使用，悪天候時の作業禁止，照度の保持，踏み抜きの防止，不用のたて杭等における危険の防止，昇降設備の設置，墜落危険箇所の立入禁止等により，墜落・転落災害の防止措置を講じること。

(2) 受注者は，建設機械による作業に先立ち，当該建設機械の転落，地山の崩壊等による作業員の危険を防止するため，地形や地質の状況等を調査し，作業計画を定めてから作業を行うこと。また，作業中は，機械の制限速度，転落・接触等の防止，誘導者の合図，運転者が運転位置から離れるときの措置，機械の移送，搭乗・使用の制限，修理等について，関係法令を遵守すること。

(3) 受注者は，地山の掘削作業に先立ち，地山の崩壊や埋設物の損壊等により危険を及ぼすおそれのあるときは，作業箇所及び周辺の地山について調査し，掘削の時期及び順序を定めて作業を行うこと。また，土砂崩壊災害の防止等のため，手掘り掘削における掘削面の勾配や土止め支保工，防護網の設置，作業員の立入禁止，埋設物等による危険の防止，掘削機械等の使用制限，誘導者の配置，保護帽の着用，照度の保持等について，関係法令を遵守すること。

(4) 受注者は，建設機械の操作や玉掛け作業を，法令で定める免許を有する者，または技能講習や特別教育修了者に行わせること。

(5) 受注者は，掘削面の高さが2m以上となる地山の掘削作業を行う場合，地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習を終了した者のうちから，地山の掘削作業主任者を選任しなければならない。

(6) 受注者は，土止め支保工の切り梁，腹起こしの取り付け，取り外し作業を行う場合，地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習を修了した者のうちから，土止め支保工作業主任者を選任しなければならない。

2 受注者は，監督員より作業員の免許等の提示を求められたときは，協力すること。

(疑義)

第15条 本工事の施工及び設計図書等に疑義が生じた場合には，監督員と協議のうえ，その指示に従うこと。

# 工事数量総括（内訳）表

第 01-01-103-1-002 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
道路改良			1	式		
排水構造物工			1	式		
作業土工			1	式	床掘り(掘削)	70.000 m3
					埋戻し	20.000 m3
					土砂等運搬	40.000 m3
					基面整正	110.000 m2
側溝工			1	式	フレキャストU型側溝	180.000 m
					側溝蓋	180.000 枚
集水桝・マンホール工			1	式	フレキャスト集水桝	5.000 箇所
構造物撤去工			1	式		
構造物取壊し工			1	式	コンクリート構造物取壊し	5.000 m3
					舗装版切断	200.000 m
					舗装版破碎	77.000 m2
運搬処理工			1	式	殻運搬	10.000 m3
					殻処分	10.000 m3
仮設工			1	式		
交通管理工			1	式	交通誘導警備員	10.000 人日
カルバート工			1	式		
フレキャストカルバート工			1	式	フレキャストボックス	22.000 m
舗装			1	式		
舗装工			1	式		
アスファルト舗装工			1	式	路盤工(仮復旧)	100.000 m2
					表層(仮復旧)	100.000 m2
間詰コンクリート			1	式	間詰コンクリート	68.000 m2
コンクリート舗装工			1	式	コンクリート舗装(出入口部)	20.000 m2

# 工事数量総括（内訳）表

第 01-01-103-1-002 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
直接工事費計						
			1	式		
共通仮設費（率計上）						
			1	式		
共通仮設費計						
			1	式		
純工事費						
			1	式		
現場管理費						
			1	式		
工事原価						
			1	式		
一般管理費等						
			1	式		
契約保証費用						
			1	式		
工事価格						
			1	式		
消費税相当額						
			1	式		
請負工事費						
			1	式		



# 本工事費内訳書

第 01-01-103-1-002 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
道路改良					
排水構造物工					
作業土工					
床掘り(掘削)	70.000	m3			
掘削 土質(土砂),施工方法(上記以外(小規模)),施工数量(小規模(標準))	70.000	m3			施工P 第0001号代価表
埋戻し	20.000	m3			
埋戻し 施工方法(最大埋戻幅1m以上4m未満)	20.000	m3			施工P 第0002号代価表
土砂等運搬	40.000	m3			
土砂等運搬 土砂等発生現場(小規模),積込機種・規格(バックホ山積0.28m3(平積0.2m3)),土質(土砂(岩塊・玉石混り土含む)),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無)(10.0km以下)	40.000	m3			施工P 第0003号代価表
基面整正	110.000	m2			
基面整正	110.000	m2			施工P 第0004号代価表
側溝工					
プレキャストU型側溝	180.000	m			
長尺U字溝(車道用・スラグ入り含む)[土木工事標準単価] 作業区分(据付),U字側溝種類(KUR300*300),夜間作業の有無(無),時間的制約の有無(無し),施工箇所による補正(無),基礎砕石施工の有無(有),基礎砕石の種類(再生クランチャー RB-40),基礎砕石設計数量(0.55 m3/10m)	81.000	m			第0005号代価表

# 本 工 事 費 内 訳 書

第 01-01-103-1-002 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
				長尺U字溝(車道用・スラグ入り含む)[土木工事標準単価] 作業区分(据付), U字側溝種類(KUR300*400), 夜間作業の有無(無), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所による補正(無), 基礎砕石施工の有無(有), 基礎砕石の種類(再生クランチャー RB-40), 基礎砕石設計数量(0.55 m3/10m)	36.000	m			第0006号代価表
				長尺U字溝(車道用・スラグ入り含む)[土木工事標準単価] 作業区分(据付), U字側溝種類(KUR400*400), 夜間作業の有無(無), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所による補正(無), 基礎砕石施工の有無(有), 基礎砕石の種類(再生クランチャー RB-40), 基礎砕石設計数量(0.65 m3/10m)	21.000	m			第0007号代価表
				長尺U字溝(車道用・スラグ入り含む)[土木工事標準単価] 作業区分(据付), U字側溝種類(KUR300*300), 夜間作業の有無(無), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所による補正(無), 基礎砕石施工の有無(有), 基礎砕石の種類(再生クランチャー RB-40), 基礎砕石設計数量(0.55 m3/10m)	42.000	m			第0005号代価表
				側溝蓋	180.000	枚			
				コンクリート側溝蓋(横断用)(県規格)[土木工事標準単価] 作業区分(据付), 蓋版の種類(IRL-300), 夜間作業の有無(無), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所による補正(無)	111.000	枚			
				鋼鉄製蓋布設(長尺U字溝)(T25)[土木工事標準単価] 作業区分(据付), 蓋版の種類(T-25 300用), 夜間作業の有無(無), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所による補正(無)	6.000	枚			
				コンクリート側溝蓋(横断用)(県規格)[土木工事標準単価] 作業区分(据付), 蓋版の種類(IRL-400), 夜間作業の有無(無), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所による補正(無)	19.000	枚			

# 本 工 事 費 内 訳 書

第 01-01-103-1-002 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鋼鉄製蓋布設(長尺U字溝)(T25) [土木工事標準単価] 作業区分(据付), 蓋版の種類(T-25 400用), 夜間作業の有無(無), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所による補正(無)	2.000	枚			
コンクリート側溝蓋(横断用)(県規格) [土木工事標準単価] 作業区分(据付), 蓋版の種類(IRL-300), 夜間作業の有無(無), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所による補正(無)	40.000	枚			
鋼鉄製蓋布設(長尺U字溝)(T25) [土木工事標準単価] 作業区分(据付), 蓋版の種類(T-25 300用), 夜間作業の有無(無), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所による補正(無)	2.000	枚			
集水枡・マンホール工					
プレキャスト集水枡	5.000	箇所			
プレキャスト集水枡設置 作業区分(据付), 製品質量(kg/基)(600kgを超え800kg以下), 基礎碎石の有無(有り), 費用の内訳(全ての費用)	3.000	基			施工P 第0008号代価表
プレキャスト集水枡(600*600*700)	3.000	基			施工P 第0009号代価表
プレキャスト集水枡設置 作業区分(据付), 製品質量(kg/基)(400kgを超え600kg以下), 基礎碎石の有無(有り), 費用の内訳(全ての費用)	2.000	基			施工P 第0010号代価表
プレキャスト集水枡(500*500*600)	2.000	基			施工P 第0011号代価表
構造物撤去工					
構造物取壊し工					
コンクリート構造物取壊し	5.000	m3			

# 本 工 事 費 内 訳 書

第 01-01-103-1-002 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし 構造物区分(鉄筋構造物), 工法区分(機械施工), 時間的制約の有無(無し), 夜間作業の有無(無し), 低騒音・低振動対策(不要)	5.000	m3			
舗装版切断	200.000	m			
舗装版切断 舗装版種別(アスファルト舗装版), アスファルト舗装版厚(15cm以下), 費用の内訳(全ての費用)	200.000	m			施工P 第0012号代価表
舗装版破碎	77.000	m2			
舗装版破碎 舗装版種別(アスファルト舗装版), 障害等の有無(無し), 騒音振動対策(不要), 舗装版厚(15cm以下), 積込作業の有無(有り), 費用の内訳(全ての費用)	77.000	m2			施工P 第0013号代価表
運搬処理工					
殻運搬	10.000	m3			
As殻運搬 殻発生作業(舗装版破碎), 積込工法区分(機械(騒音対策不要、厚15cm以下)), DID区間の有無(無し), 運搬距離(km)(DID区間無し)(11.5km以下), 費用の内訳(全ての費用)	5.000	m3			施工P 第0014号代価表
Co殻運搬 殻発生作業(Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし), 積込工法区分(機械積込), DID区間の有無(無し), 運搬距離(km)(DID区間無し)(9.5km以下), 費用の内訳(全ての費用)	5.000	m3			施工P 第0015号代価表
殻処分	10.000	m3			
コンクリート廃材処理費(中間処理施設) 道路用コンクリート製品(メッシュ筋) 60cm以下	13.000	t			
アスファルト廃材処理費(中間処理施設) 切削材 40cm以下	11.000	t			
仮設工					

# 本 工 事 費 内 訳 書

第 01-01-103-1-002 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
交通管理工									
交通誘導警備員					10.000	人日			
交通誘導警備員B					10.000	人日			
カルバート工									
プレキャストカルバート工									
プレキャストボックス					22.000	m			
ボックスカルバート 作業区分(据付), 製品長(2.0m/個), 内空幅・ 内空高 (m) (0<B≤1.25 0<H≤1.25), 基礎 材種別(基礎砕石+均しコンクリート), PC鋼材によ る縦締め(無し), ラフレレンクレン賃料補正係数( 標準), 費用の内訳(全ての費用)					22.000	m			施工P 第0016号代価表
敷板 300用 L=2000					11.000	個			
舗装									
舗装工									
アスファルト舗装工									
路盤工(仮復旧)					100.000	m2			
路盤工(仮復旧) 全仕上り厚(実数入力)(100mm), 施工区 分(1層施工), 材料(再生クワッシュラン RC-40), 費 用の内訳(全ての費用)					100.000	m2			施工P 第0017号代価表
表層(仮復旧)					100.000	m2			

# 本 工 事 費 内 訳 書

第 01-01-103-1-002 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
表層(仮復旧) 平均幅員(1.4m未満(仕上厚50mm以下)),1 層当平均仕上厚 50mm以下(30 mm),材料(再 生粗粒度アスファルト混合物(20)),瀝青材料種 類(プライムコート PK-3),費用の内訳(全ての費 用)	100.000	m2			施工P 第0018号代価表
間詰コンクリート					
間詰コンクリート	68.000	m2			
路盤工 全仕上り厚(実数入力)(100 mm),施工区 分(1層施工),材料(再生クラッシュ RC-40),費 用の内訳(全ての費用)	68.000	m2			施工P 第0017号代価表
間詰コンクリート 構造物種別(無筋・鉄筋構造物),打設工法( 人力打設),コンクリート規格(18-8-25(高炉)), 養生工の種類(一般養生),現場内小運搬の 有無(無し),費用の内訳(全ての費用)	6.800	m3			施工P 第0019号代価表
コンクリート舗装工					
コンクリート舗装(出入口部)	20.000	m2			
コンクリート舗装工 人力舗設 平均舗設厚(20cm未満)	20.000	m2			
コンクリート舗装工(材料) 鉄網(D6 150×150)使用量(実数)(0 m2 /100m2),鉄筋鉄網(D13 200×200)量(実 数)(0 t/100m2),補強鉄筋(D13)使用量 (実数入力)(0 t/100m2),コンクリートの 規格(各種),平均舗装厚(実数入力)(0.1 m),アスファルト中間層の有無(無)	20.000	m2			
直接工事費計					
共通仮設費(率計上)					
共通仮設費計					
純工事費					

# 本 工 事 費 内 訳 書

第 01-01-103-1-002 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
現場管理費					
工事原価					
一般管理費等					
契約保証費用					
工事価格					
消費税相当額					
請負工事費					

第 0001 号 代価表 掘削

施工P(機31.50%, 労57.43%, 材11.07%, 市0.00%)

第 01-01-103-1-002号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ(クローラ) [標準] 排ガス型(第2次) 山積0.28m3	31.500	%			K1
運転手(特殊)	57.430	%			R1
軽油 1.2号	11.070	%			Z1
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 土質	1	土砂
J02 施工方法	5	上記以外(小規模)
J06 施工数量	7	小規模(標準)



第 0002 号 代価表 埋戻し

施工P(機13.18%, 労82.04%, 材4.78%, 市0.00%)

第 01-01-103-1-002号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 排ガス型 (第2次) 山積0.8m <sup>3</sup>	11.290	%			K1
振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量0.8~1.1t	1.780	%			K2
タンパ及びランマ 質量 60~80kg	0.110	%			K3
普通作業員	51.010	%			R1
特殊作業員	22.470	%			R2
運転手 (特殊)	8.560	%			R3
軽油 1.2号	4.670	%			Z1
ガソリン レギュラー	0.110	%			Z2
			(標準単価 積算単価	)	

J 0 1	条件名称 施工方法	入力値 3	入力名称 最大埋戻幅1m以上4m未満
-------	--------------	----------	-----------------------

第 0003 号 代価表 土砂等運搬

施工P(機27.16%, 労60.81%, 材12.03%, 市0.00%)

第01-01-103-1-002号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級	27.160	%			K1
運転手 (一般)	60.810	%			R1
軽油 1. 2号	12.030	%			Z1
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 土砂等発生現場	2	小規模
J 0 2 積込機種・規格	5	バックホウ山積0.28m3 (平積0.2m3)
J 0 3 土質	1	土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
J 0 4 DID区間の有無	1	無し
J 1 3 運搬距離 (km) (DID区間無)	10	10.0km以下

第 0004 号 代価表 基面整正

施工P(機0.00%, 労100.00%, 材0.00%, 市0.00%)

第 0 1 - 0 1 - 1 0 3 - 1 - 0 0 2 号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	100.000	%			R1
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称

入力値

入力名称

第 0005 号 代価表 長尺U字溝(車道用・スラグ入り含む)[土木工事標準単価]

第 01-01-103-1-002号

10.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
U型側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無	10.000	m			
長尺U字溝 車道用 KUR-300×300	5.000	本			
再生クラッシャーラン RB-40	0.660	m <sup>3</sup>			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J01 作業区分	1	据付
J02 U字側溝種類	1	KUR300*300
J03 夜間作業の有無	2	無
J04 時間的制約の有無	1	無し
J05 施工箇所による補正	1	無
J06 基礎碎石施工の有無	1	有
J07 基礎碎石の種類	4	再生クラッシャーラン RB-40
J08 基礎碎石設計数量	0.55	0.55 m <sup>3</sup> /10m

第 0006 号 代価表 長尺U字溝(車道用・スラグ入り含む)[土木工事標準単価]

第 01-01-103-1-002号

10.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
U型側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無	10.000	m			
長尺U字溝 車道用 KUR-300×400	5.000	本			
再生クラッシャーラン RB-40	0.660	m <sup>3</sup>			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J01 作業区分	1	据付
J02 U字側溝種類	3	KUR300*400
J03 夜間作業の有無	2	無
J04 時間的制約の有無	1	無し
J05 施工箇所による補正	1	無
J06 基礎砕石施工の有無	1	有
J07 基礎砕石の種類	4	再生クラッシャーラン RB-40
J08 基礎砕石設計数量	0.55	0.55 m <sup>3</sup> /10m

第 0007 号 代価表 長尺U字溝(車道用・スラグ入り含む)[土木工事標準単価]

第 01-01-103-1-002号

10.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
U型側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無	10.000	m			
長尺U字溝 車道用 KUR-400×400	5.000	本			
再生クラッシャーラン RB-40	0.780	m <sup>3</sup>			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J01 作業区分	1	据付
J02 U字側溝種類	6	KUR400*400
J03 夜間作業の有無	2	無
J04 時間的制約の有無	1	無し
J05 施工箇所による補正	1	無
J06 基礎砕石施工の有無	1	有
J07 基礎砕石の種類	4	再生クラッシャーラン RB-40
J08 基礎砕石設計数量	0.65	0.65 m <sup>3</sup> /10m

第 0008 号 代価表 フレキャスト集水桝

施工P(機11.24%, 労86.66%, 材2.10%, 市0.00%)

第01-01-103-1-002号

1.000 基 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準・クレーン機能付き] 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 1.7t吊	9.070	%			K1
運転手 (特殊)	27.250	%			R1
普通作業員	26.760	%			R2
世話役	12.820	%			R3
特殊作業員	3.070	%			R4
軽油 1.2号	1.700	%			Z1
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 作業区分	1	据付
J02 製品質量 (kg/基)	5	600kgを超え800kg以下
J03 基礎碎石の有無	1	有り
J04 費用の内訳	1	全ての費用





第 0010 号 代価表 フレキャスト集水桝

施工P(機12.37%, 労85.31%, 材2.32%, 市0.00%)

第01-01-103-1-002号

1.000 基 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き] 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 1.7t吊	9.980	%			K1
運転手(特殊)	29.930	%			R1
普通作業員	23.180	%			R2
世話役	11.900	%			R3
特殊作業員	3.800	%			R4
軽油 1.2号	1.870	%			Z1
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 作業区分	1	据付
J02 製品質量(kg/基)	4	400kgを超え600kg以下
J03 基礎碎石の有無	1	有り
J04 費用の内訳	1	全ての費用

第 0011 号 代価表 プレキャスト集水桝(材料費)

施工P(機0.00%, 労0.00%, 材100.00%, 市0.00%)

第01-01-103-1-002号

1.000 基 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
集水桝	100.000	%			Z1
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称

第 0012 号 代価表 舗装版切断

施工P(機6.42%, 労53.37%, 材40.21%, 市0.00%)

第01-01-103-1-002号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 切削深20cm級	4.340	%			K1
特殊作業員	18.480	%			R1
世話役	9.590	%			R2
普通作業員	8.000	%			R3
コンクリートカッタ (ブレード) 径22インチ	37.360	%			Z1
ガソリン レギュラー	1.930	%			Z2
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版
J02 アスファルト舗装版厚	1	15cm以下
J05 費用の内訳	1	全ての費用

第 0013 号 代価表 舗装版破碎

施工P(機10.10%, 労81.87%, 材8.03%, 市0.00%)

第01-01-103-1-002号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	10.100	%			K1
世話役	29.500	%			R1
運転手 (特殊)	27.770	%			R2
普通作業員	24.600	%			R3
軽油 1.2号	8.030	%			Z1
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版
J02 障害等の有無	1	無し
J03 騒音振動対策	1	不要
J04 舗装版厚	4	15cm以下
J06 積込作業の有無	1	有り
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第 0014 号 代価表 殻運搬

施工P(機48.90%, 労36.46%, 材14.64%, 市0.00%)

第 01-01-103-1-002号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	48.900	%			K1
運転手 (一般)	36.460	%			R1
軽油 1.2号	14.640	%			Z1
			(標準単価 積算単価	)	

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 殻発生作業	2	舗装版破碎
J 0 2 積込工法区分	4	機械 (騒音対策不要、厚15cm以下)
J 0 3 DID区間の有無	1	無し
J 1 0 運搬距離 (km) (DID区間無)	5	11.5km以下
J 1 6 費用の内訳	1	全ての費用

第 0015 号 代価表 殻運搬

施工P(機48.90%, 労36.46%, 材14.64%, 市0.00%)

第01-01-103-1-002号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	48.900	%			K1
運転手 (一般)	36.460	%			R1
軽油 1.2号	14.640	%			Z1
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 殻発生作業	1	Co (無筋・鉄筋) 構造物とりこわし
J02 積込工法区分	1	機械積込
J03 DID区間の有無	1	無し
J04 運搬距離 (km) (DID区間無)	11	9.5km以下
J16 費用の内訳	1	全ての費用

第 0016 号 代価表 ホックスカルバート

施工P(機4.83%, 労19.23%, 材75.94%, 市0.00%)

第01-01-103-1-002号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型] 25t吊	2.530	%			K1
普通作業員	5.280	%			R1
世話役	2.920	%			R2
特殊作業員	1.860	%			R3
ボックスカルバート	75.940	%			Z1
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 作業区分	1	据付
J02 製品長	3	2.0m/個
J03 内空幅・内空高 (m)	1	0<B≤1.25 0<H≤1.25
J04 基礎材種別	1	基礎碎石+均しコンクリート
J05 PC鋼材による縦締め	1	無し
J06 ラフテレーンクレーン賃料補正係数	1	標準
J08 費用の内訳	1	全ての費用

第 0017 号 代価表 下層路盤(歩道部)

施工P(機6.39%, 労69.63%, 材23.98%, 市0.00%)

第 01-01-103-1-002号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
小型バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	3.310	%			K1
振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	2.900	%			K2
普通作業員	29.260	%			R1
運転手(特殊)	24.600	%			R2
特殊作業員	13.750	%			R3
再生クラッシャーラン RC-40	22.040	%			Z1
軽油 1.2号	1.890	%			Z2
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 全仕上り厚(実数入力)	100	100 mm
J02 施工区分	1	1層施工
J03 材料	6	再生クラッシャーラン RC-40
J04 費用の内訳	1	全ての費用



第 0018 号 代価表 表層(歩道部)

施工P(機0.54%, 労48.56%, 材50.90%, 市0.00%)

第 01-01-103-1-002号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量0.5~0.6t	0.370	%			K1
振動コンパクタ [前進型] 機械質量40~60kg	0.090	%			K2
特殊作業員	19.150	%			R1
普通作業員	16.670	%			R2
世話役	4.990	%			R3
再生アスファルト混合物 再生粗粒度AS混合物(20)	45.020	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	5.750	%			Z2
ガソリン レギュラー	0.070	%			Z3
軽油 1.2号	0.040	%			Z4
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	30	30 mm
J05 材料	12	再生粗粒度アスファルト混合物(20)
J06 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第 0019 号 代価表 コンクリート

施工P(機0.00%, 労31.82%, 材68.18%, 市0.00%)

第01-01-103-1-002号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	14.900	%			R1
特殊作業員	8.390	%			R2
世話役	6.320	%			R3
生コンクリート 18-8-25 (20) 高炉	68.180	%			Z1
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 構造物種別	1	無筋・鉄筋構造物
J 0 2 打設工法	4	人力打設
J 0 3 コンクリート規格	41	18-8-25 (高炉)
J 0 5 養生工の種類	2	一般養生
J 0 7 現場内小運搬の有無	2	無し
J 1 3 費用の内訳	1	全ての費用

## 工事数量総括表

工事名	R元単・市道B8616号線 排水整備工事					事業区分		
						工事区分		
工種	種別	細別	規 格	単位	数量(起工)	数量(変更)	数量増減	摘 要
土工	床堀			m <sup>3</sup>	70.0			
	埋戻			m <sup>3</sup>	20.0			
	土砂運搬			m <sup>3</sup>	40.0			
	基面整正			m <sup>2</sup>	110.0			
舗装工	路盤工	RC-40 t=10cm		m <sup>2</sup>	100.0			
	表層工	再生粗粒度As(20) t=3cm		m <sup>2</sup>	100.0			
	コンクリート 舗装	コンクリート t=10cm	出入口調整	m <sup>2</sup>	20.0			
	間詰 コンクリート	t=10cm		m <sup>2</sup>	68.0			
	路盤工	再生砕石RC-40 t=10cm		m <sup>2</sup>	68.0			
排水工	長尺 U字溝	KUR300×300		m	81.0			
		KUR300×400		m	36.0			
		KUR400×400		m	21.0			
		KUR300×300		m	42.0			
	コンクリート 蓋	IRL-300		枚	111.0			
		IRL-400		枚	19.0			
		IRL-300		枚	40.0			
	グレーチング 蓋	KUR300用		枚	6.0			
		KUR400用		枚	2.0			
		KUR300用		枚	2.0			
	側溝 カルバート	UKBOX300		m	22.0			
	集水桝	R1	500*500*600	基	1.0			
		R2	500*500*600	基	1.0			
		R3	600*600*700	基	1.0			
R4		600*600*700	基	1.0				
R5		600*600*700	基	1.0				
撤去工	As舗装版 切断			m	200.0			
	As舗装版 破碎			m <sup>2</sup>	77.0			
	Co構造物 取壊し	U240,U300		m <sup>3</sup>	5.0			



# 平均面積(体積)計算書

名称 : 土工

NO.1

測 点	距離(m)	床堀(E1)			埋戻L(R1)		
		断面積 (m <sup>2</sup> )	平均断面積(m <sup>2</sup> )	立積(m <sup>3</sup> )	断面積 (m <sup>2</sup> )	平均断面積(m <sup>2</sup> )	立積(m <sup>3</sup> )
BP	0.000	0.49			0.11		
BC.1	7.998	0.43	0.46	3.68	0.10	0.11	0.88
BP+16.0	8.002	0.43	0.43	3.44	0.10	0.10	0.80
NO.1	4.000	0.43	0.43	1.72	0.10	0.10	0.40
NO.1+10.0	10.000	0.43	0.43	4.30	0.30	0.20	2.00
SP.1	3.646	0.43	0.43	1.57	0.30	0.30	1.09
NO.2	6.354	0.73	0.58	3.69	0.30	0.30	1.91
NO.2+4.6	4.600	0.73	0.73	3.36	0.20	0.25	1.15
EC.1	14.693	0.10	0.42	6.17	0.20	0.20	2.94
NO.3	0.707	0.13	0.12	0.08	0.10	0.15	0.11
NO.3+3.5	3.500	0.00	0.07	0.25	0.10	0.10	0.35
BC.2	7.037	0.11	0.06	0.42	0.10	0.10	0.70
SP.2	9.202	0.40	0.26	2.39	0.20	0.15	1.38
NO.4	0.261	0.40	0.40	0.10	0.21	0.21	0.05
EC.2	8.941	0.60	0.50	4.47	0.20	0.21	1.88
NO.5	11.059	0.35	0.48	5.31	0.10	0.15	1.66
NO.5+10.5	10.500	0.40	0.38	3.99	0.10	0.10	1.05
NO.6	9.500	0.55	0.48	4.56	0.20	0.15	1.43
NO.7	20.000	0.53	0.54	10.80	0.20	0.20	4.00
小 計	140.000			60.30			23.78

# 平均面積(体積)計算書

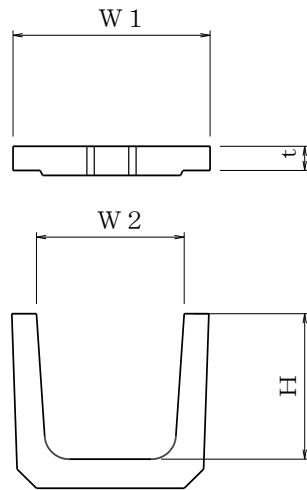
名称 : 土工

NO.2

測 点	距離(m)	床堀(E1)			埋戻L(R1)		
		断面積 (m <sup>2</sup> )	平均断面積(m <sup>2</sup> )	立積(m <sup>3</sup> )	断面積 (m <sup>2</sup> )	平均断面積(m <sup>2</sup> )	立積(m <sup>3</sup> )
NO.7+5.0	5.000	0.25	0.39	1.95	0.10	0.15	0.75
NO.8	15.000	0.25	0.25	3.75	0.10	0.10	1.50
BC.3	9.645	0.22	0.24	2.31	0.10	0.10	0.96
NO.9	10.355	0.23	0.23	2.38	0.10	0.10	1.04
EP	6.461	0.23	0.23	1.49	0.10	0.10	0.65
小 計	46.461			11.88			4.90
合 計	186.461			72.18			28.68

U字溝撤去  
U-300

29.8 m 当り 単 位 数 量 表



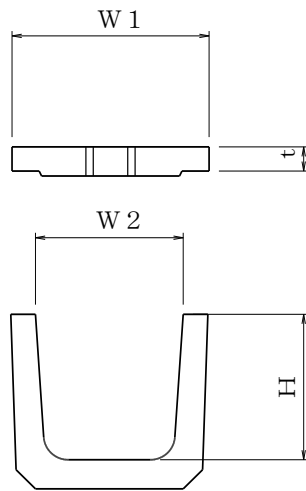
本体単位重量	81	kg/本
単位長さ	0.6	m/本
蓋重量		kg/枚
単位長さ		m/枚

B	300	mm
H	300	mm

名 称	計 算 式	数 量
延 長	14.45 + 15.39	
		29.84 m
コンクリート取壊し	二次製品鉄筋コンクリート単位体積重量 2.5 t/m <sup>3</sup>	
	本体 単当たり本数 29.8 ÷ 0.6 本 = 49.7 本	
	本体 単当たり重量 ( 50 × 81 )/1000 = 4.05 t	
	単当たり重量 4.050	4.050 t
	単当たり体積 4.050 ÷ 2.50	1.62 m <sup>3</sup>

U字溝撤去  
U-240

114.2 m 当り 単 位 数 量 表



本体単位重量	51	kg/本
単位長さ	0.6	m/本
蓋重量		kg/枚
単位長さ		m/枚

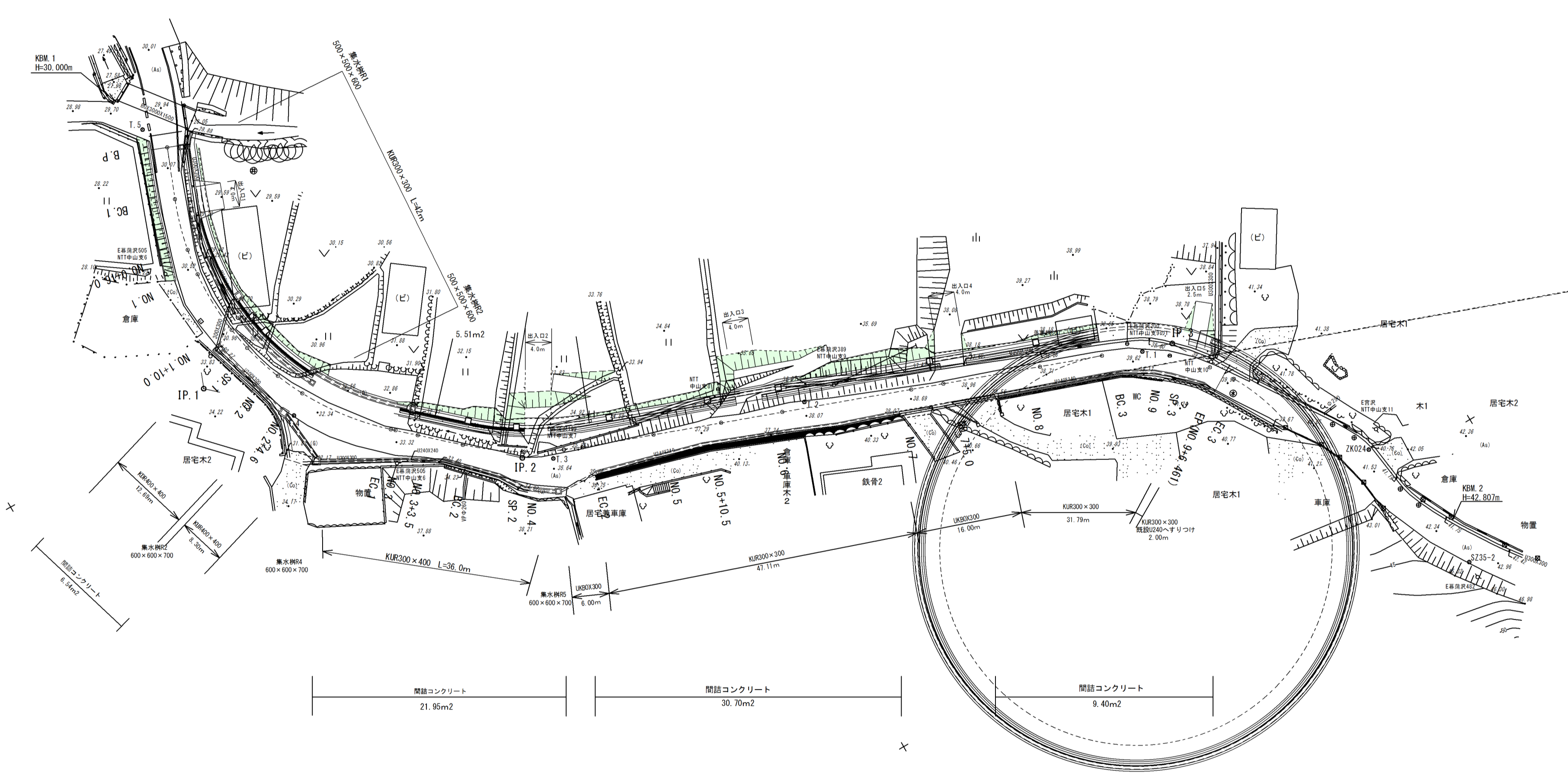
B	300	mm
H	300	mm

名 称	計 算 式	数 量
延 長	96.46 + 17.70	
		114.16 m
コンクリート取壊し	二次製品鉄筋コンクリート単位体積重量 2.5 t/m <sup>3</sup>	
	本体 単当たり本数 114.2 ÷ 0.6 本 = 190.3 本	
	本体 単当たり重量 ( 190 × 51 ) / 1000 = 9.69 t	
	単当たり重量 9.690	9.690 t
	単当たり体積 9.690 ÷ 2.50	3.88 m <sup>3</sup>



平成25年10月

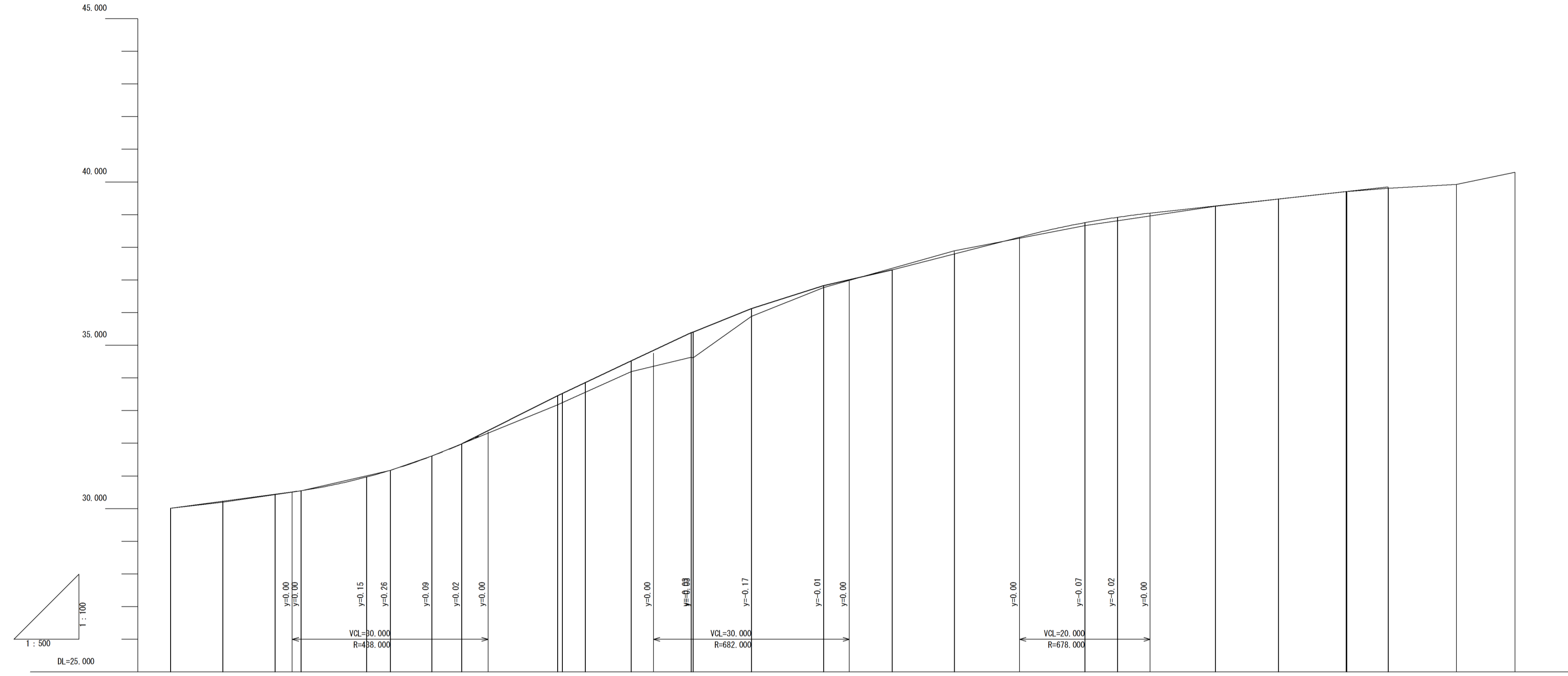
# 茨城県石岡市仏生寺



有限会社 石岡技研調製

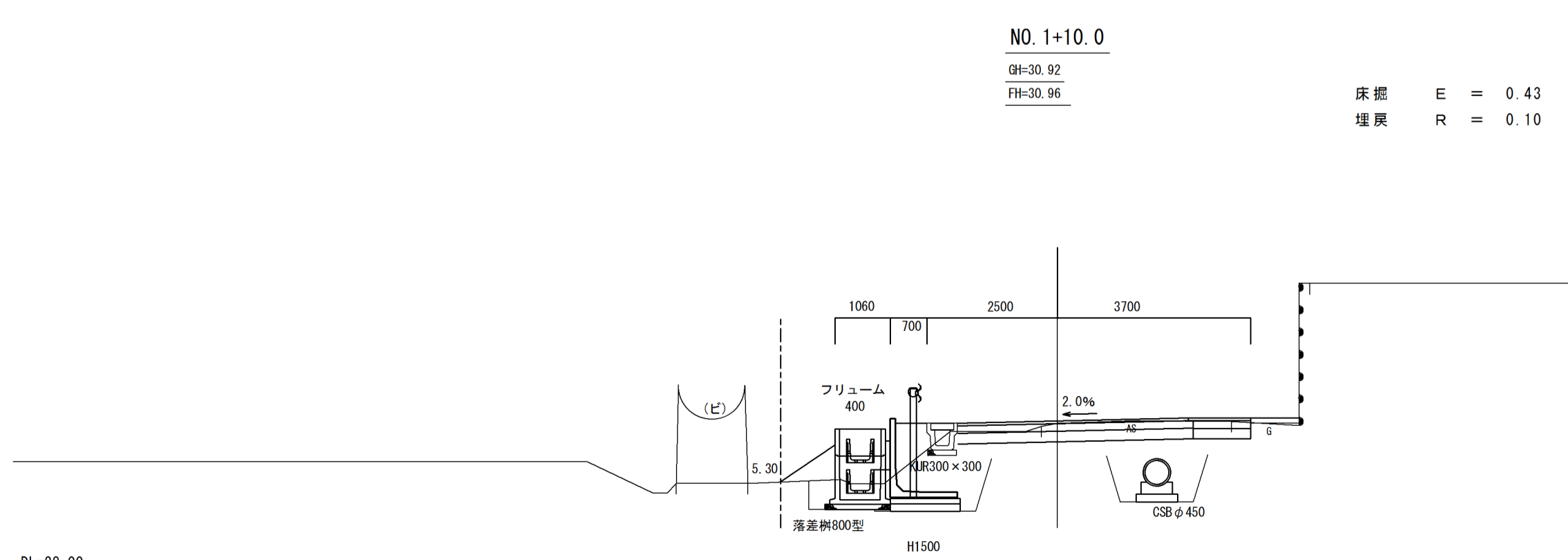
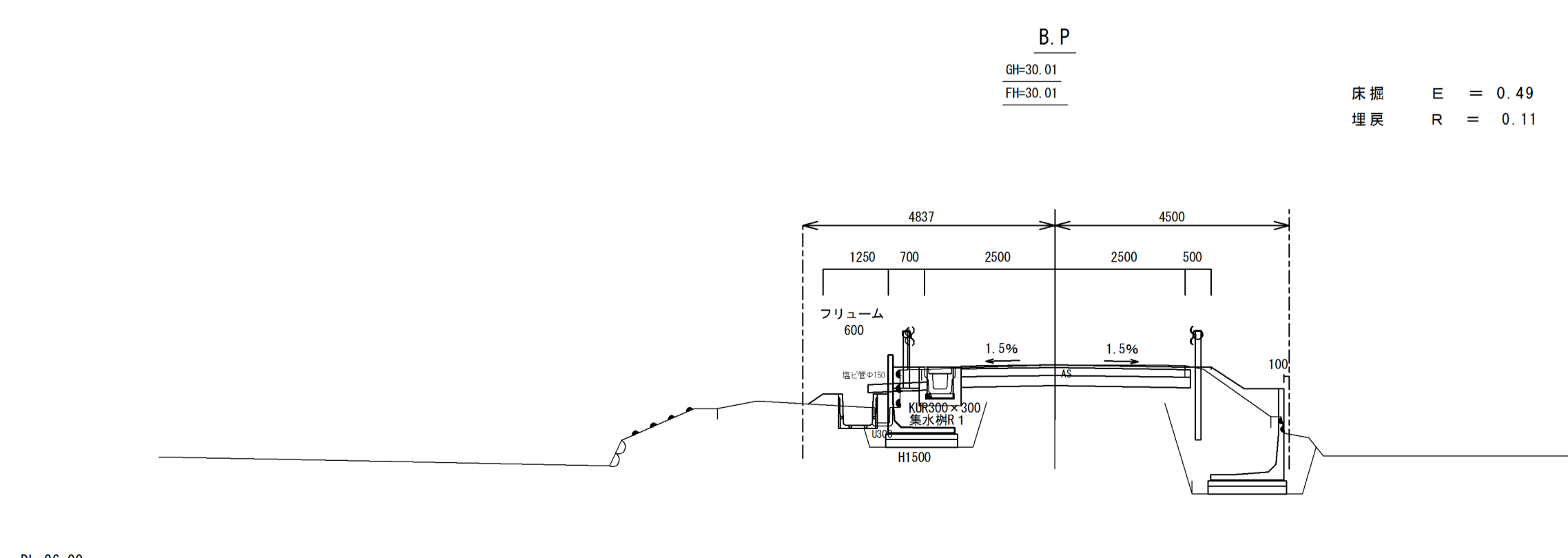
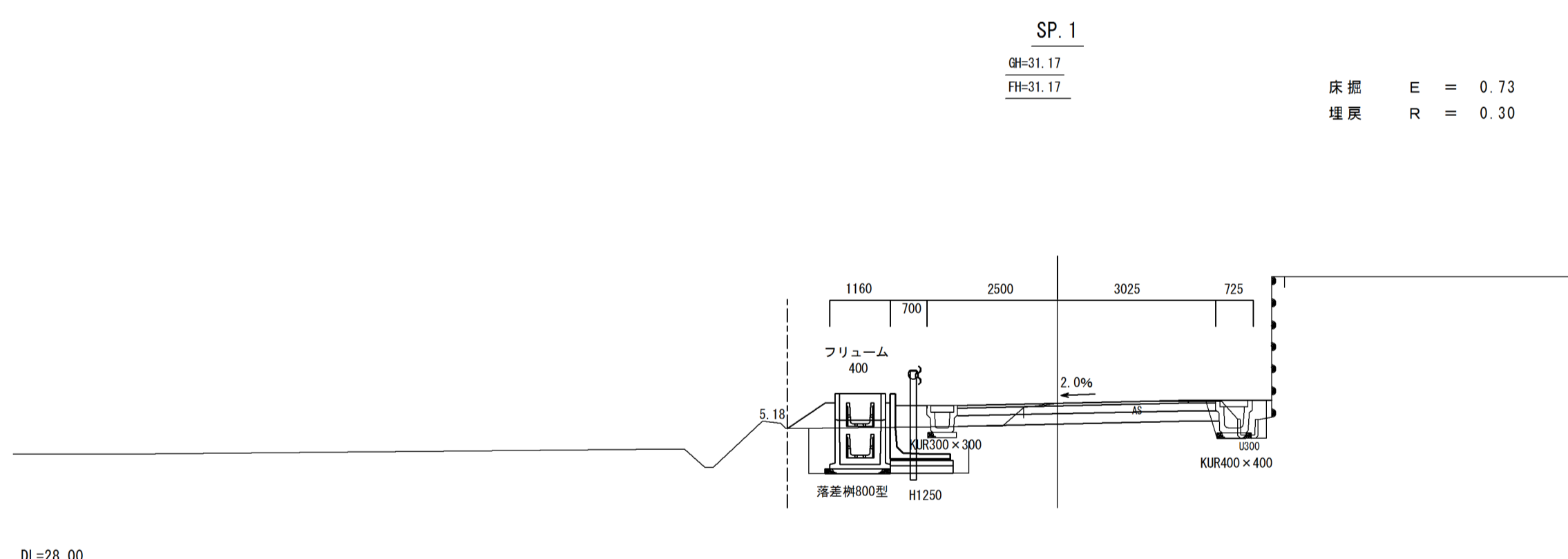
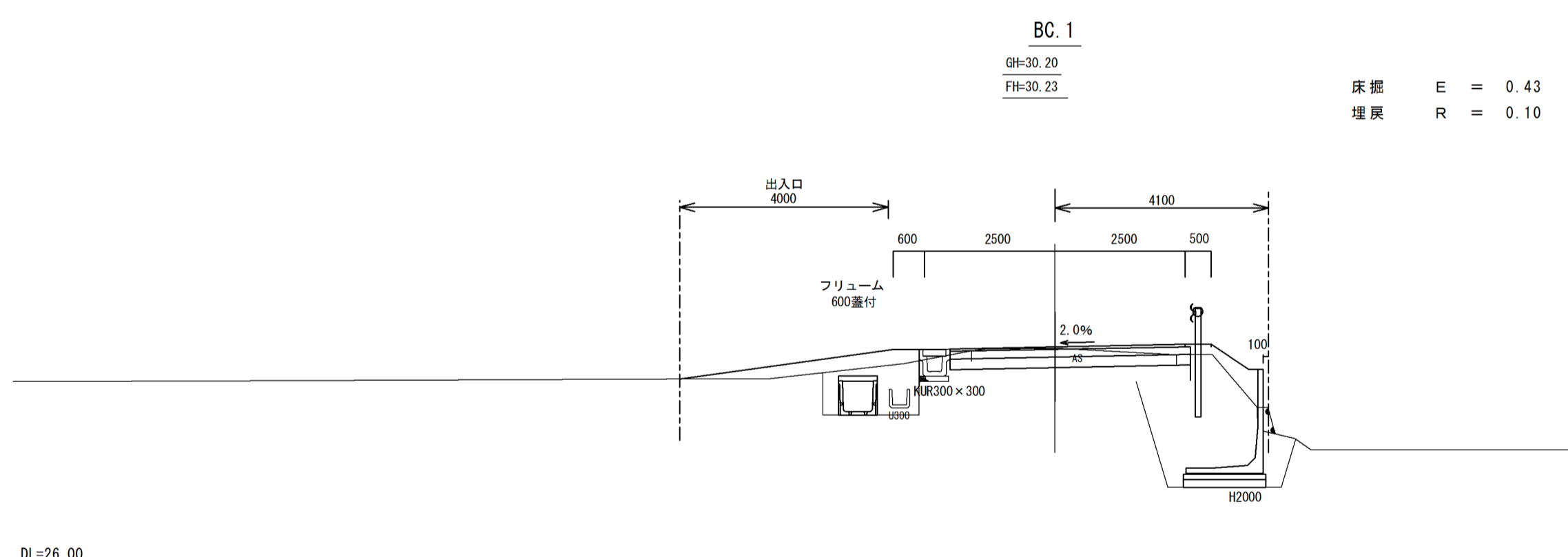
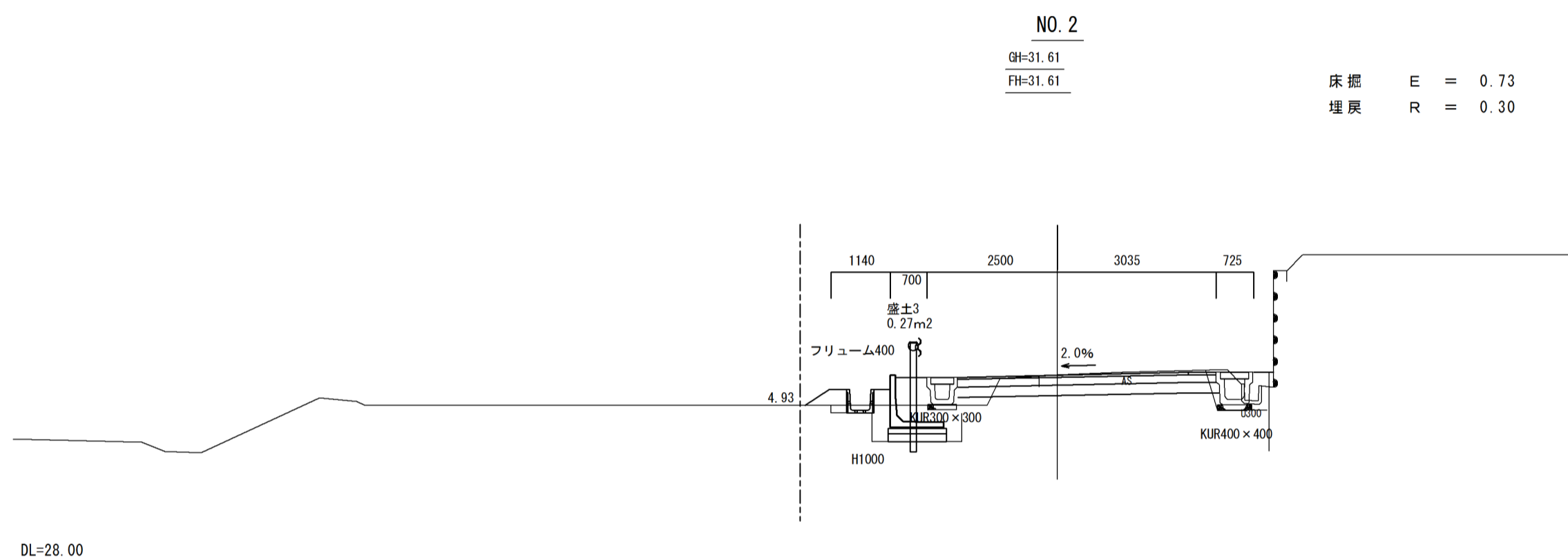
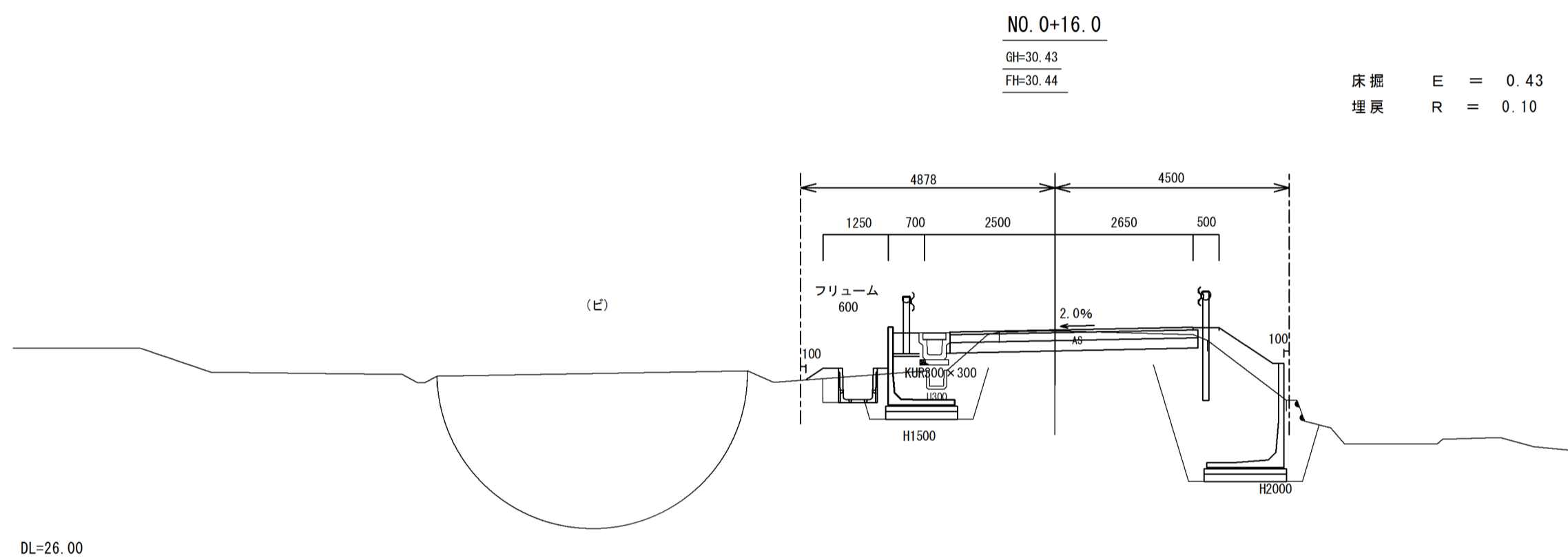
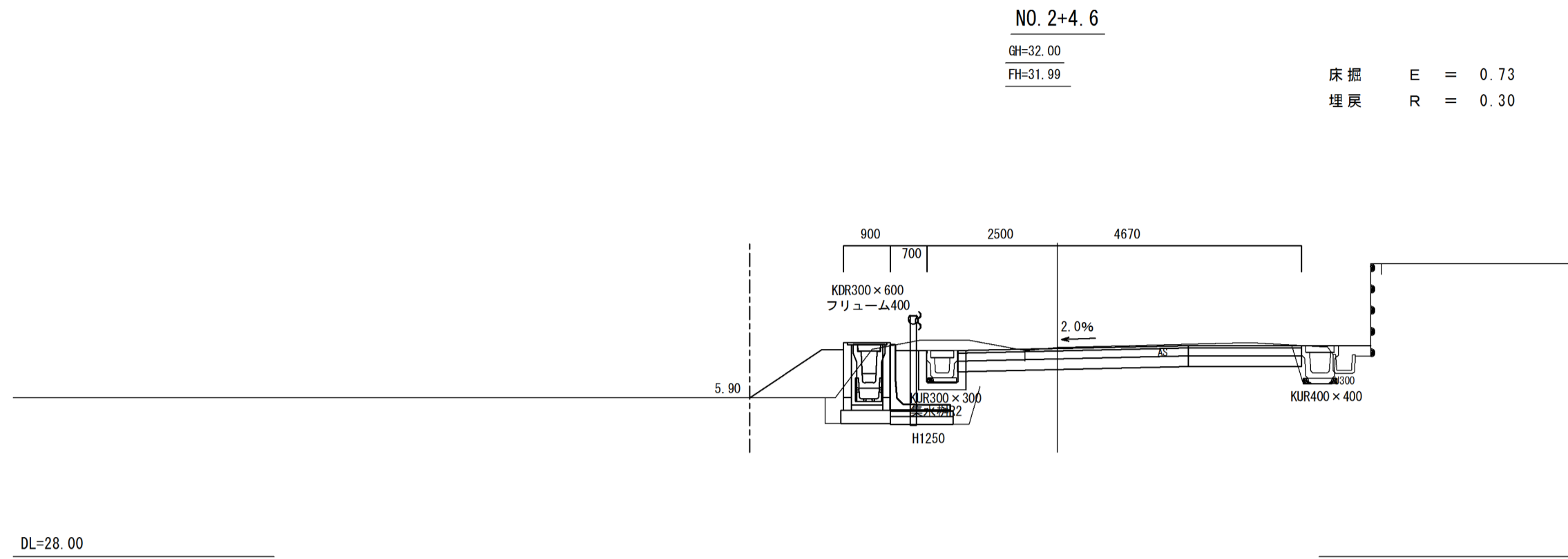
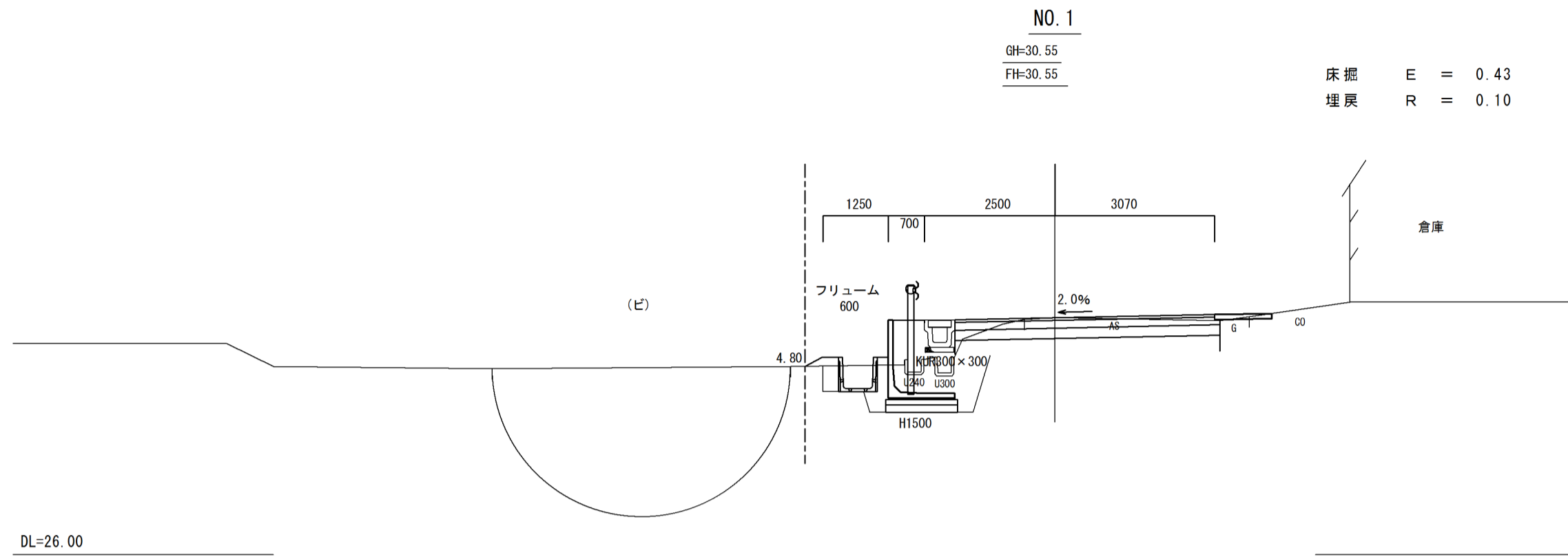
測地系：世界測地2000パラメーターの変換なし  
任意座標

施工年度	令和 元 年度
工事名	R元津・市道B8616号線 排水整備工事
路線名	市道B8616号線
工事箇所	石岡市仏生寺地内
図面種別	平面図
縮尺	1 : 500
図面番号	全 業の内 号 ( / )
内容表示	~

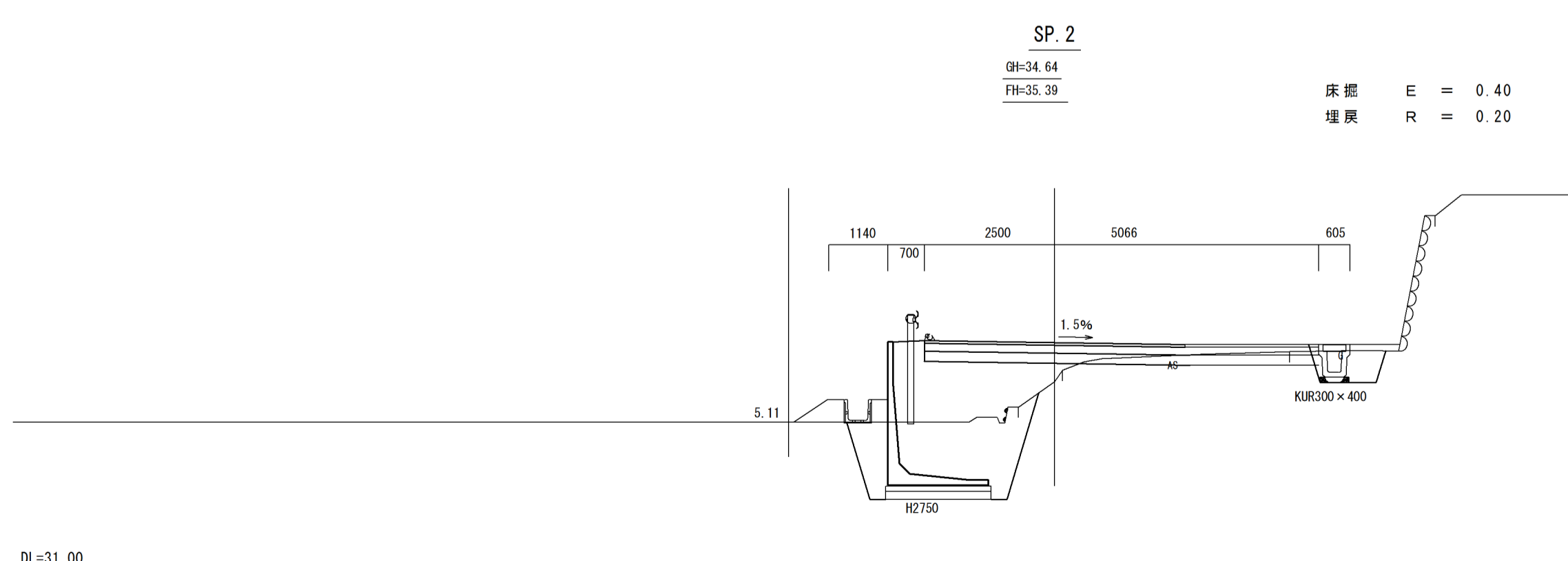
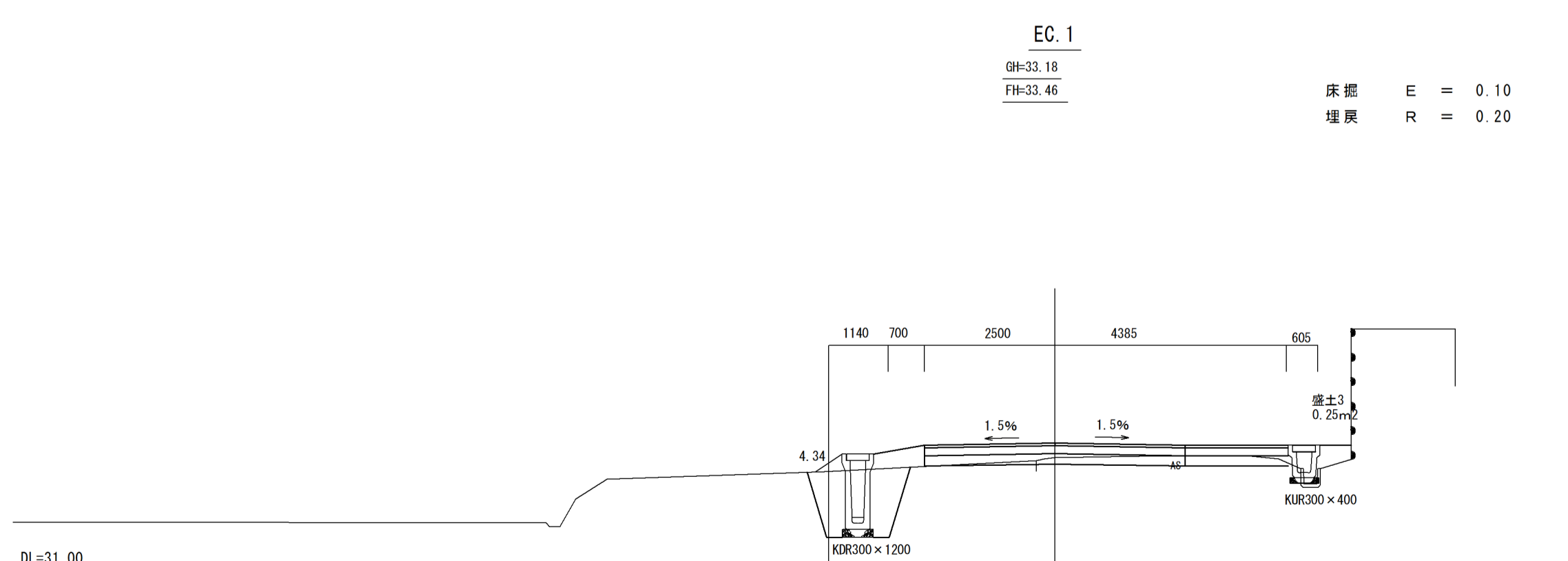
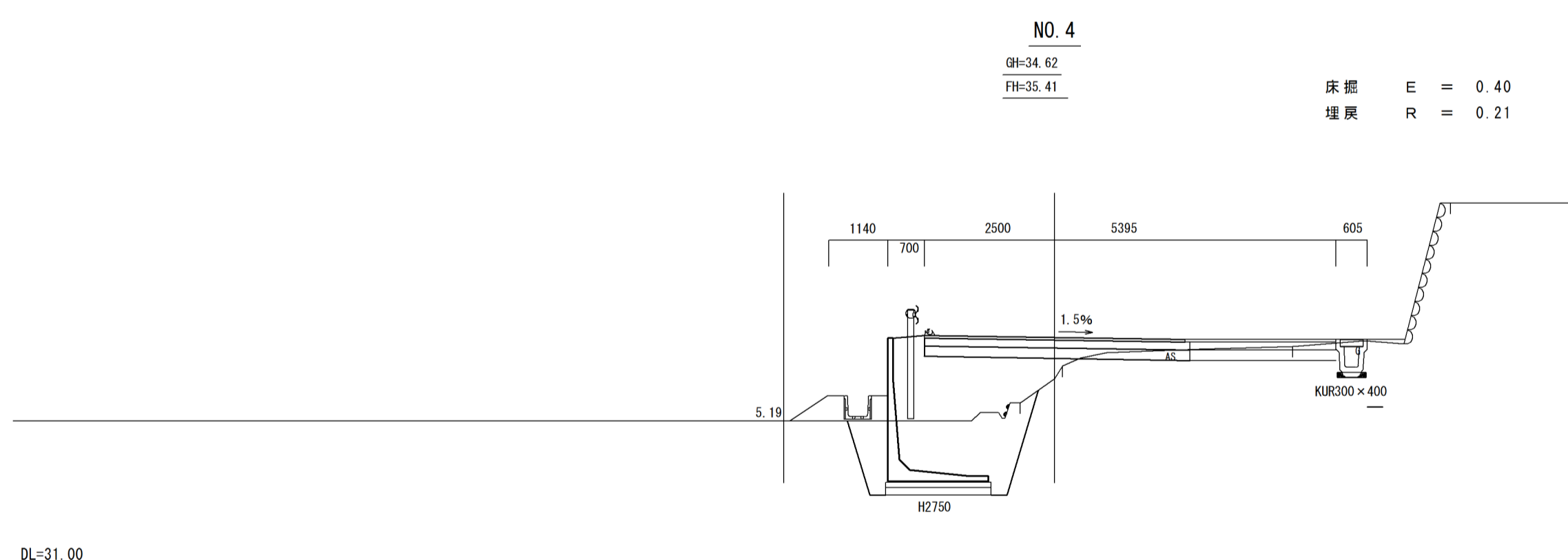
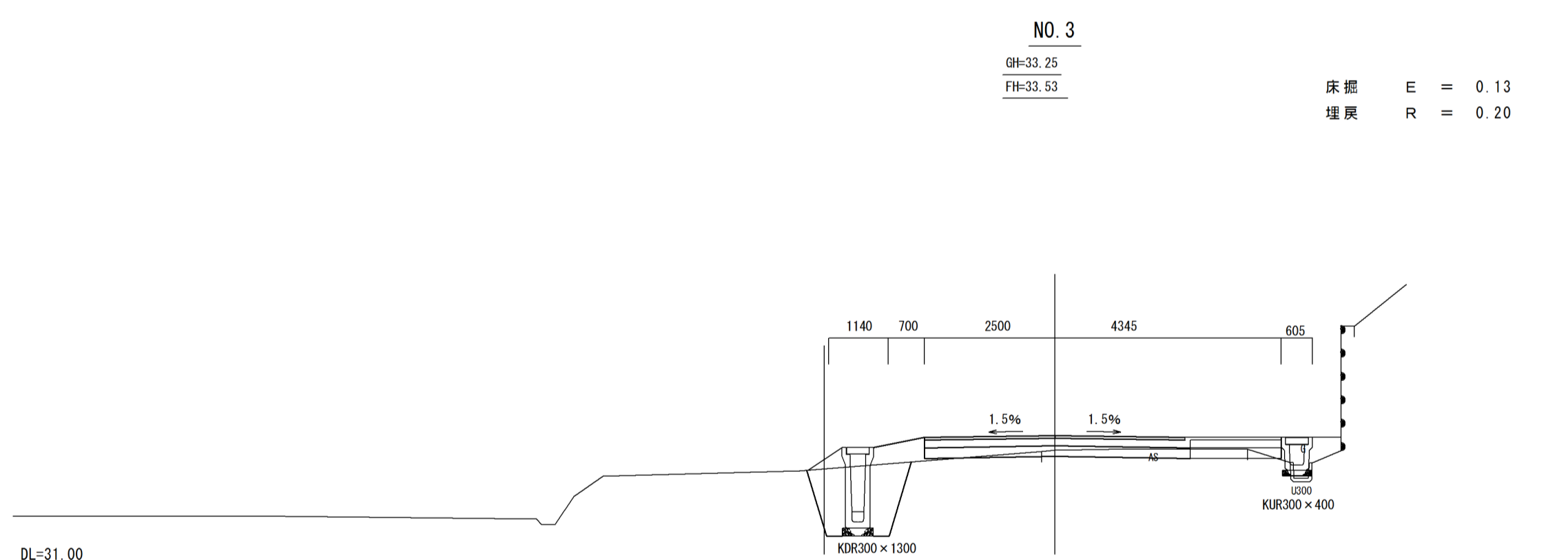
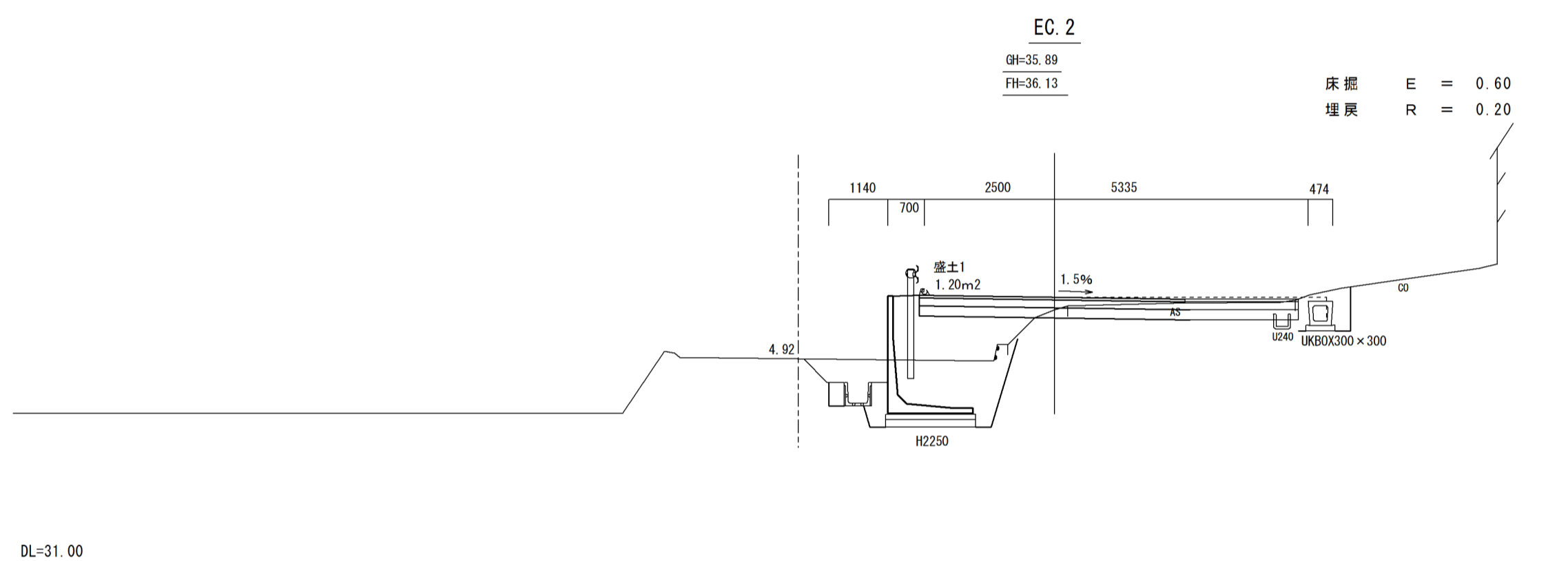
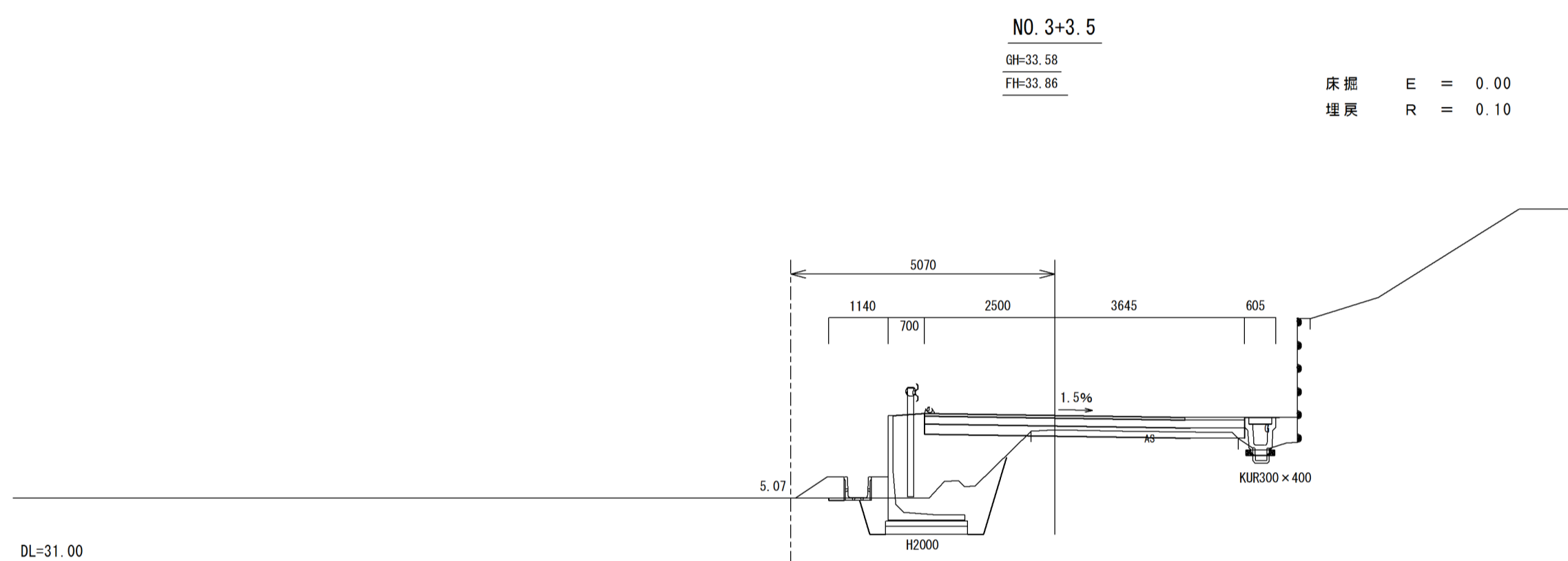
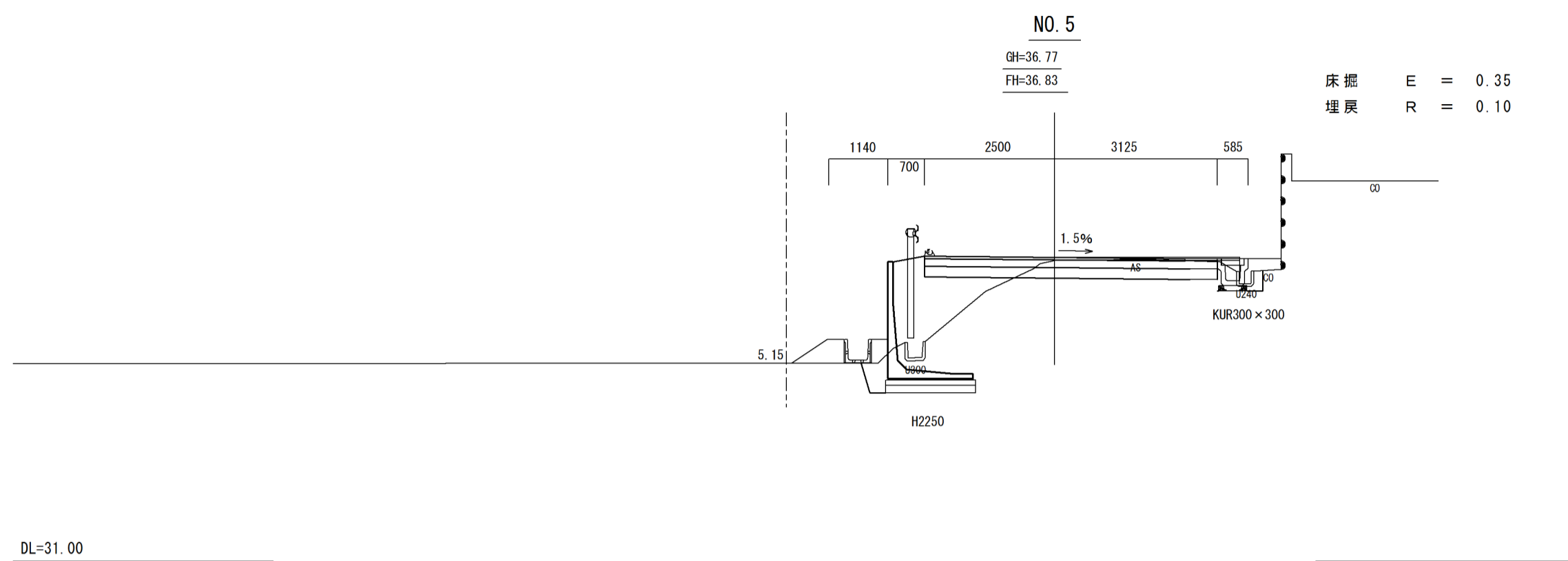
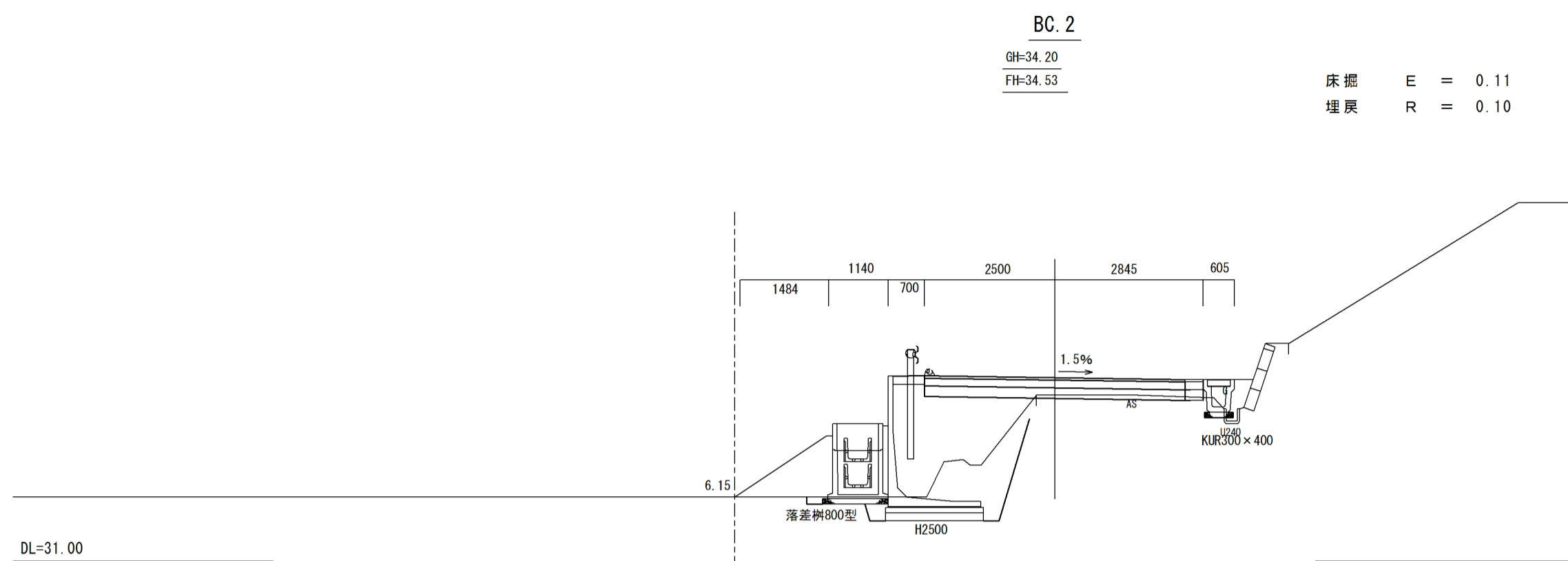


平面線形図	測点番号	距離	追加距離	盛土高	切土高	地盤高	計画高
IA-09-09-08 R=42.50 L=29.29 Q=51.30 S=-1.12	EP	0.000	0.000	0.00	0.00	30.01	30.01
	BC.1	7.898	7.898	0.03		30.20	30.23
IA-22-11-51 R=47.50 L=9.52 Q=18.60 S=-0.91	M0.0+10.00	8.002	16.000	0.00		30.55	30.44
	M0.1	4.000	20.000	0.00		30.55	30.55
IA-39-51-46 R=30.00 L=10.88 Q=20.87 S=-1.91	M0.1+10.00	10.000	30.000	0.01		31.17	30.96
	SP.1	3.646	33.646	0.00		31.17	31.17
	M0.2	6.354	40.000	0.00		31.61	31.61
	M0.2+4.60	4.600	44.600	0.00		31.99	31.99
	ES.1	14.093	58.232	0.19		33.46	33.46
	M0.3+5.50	3.500	61.500	0.19		33.86	33.86
	BC.2	7.037	70.337	0.24		34.20	34.53
	SP.2	0.202	70.539	0.06		34.64	35.39
	M0.4	0.201	69.600	0.10		34.62	35.41
	ES.2	8.941	88.941	0.15		35.89	36.13
	M0.5	11.059	100.000	0.01	0.01	36.77	36.83
	M0.5+10.50	10.500	110.500		0.10	37.90	37.31
	M0.6	9.500	120.000			37.80	37.80
	M0.7	20.000	140.000	0.09		38.67	38.76
	M0.7+5.00	5.000	145.000			38.92	38.92
	M0.8	15.000	160.000	0.01		39.26	39.27
	BC.3	9.645	169.645	0.00	0.00	39.46	39.46
	M0.9	10.355	180.000	0.00	0.00	39.71	39.71
	SP.3	0.001	180.001	0.00	0.00	39.71	39.71
	EP	6.380	186.461	0.04		39.81	39.81
	ES.3	10.435	196.897			39.85	39.85
	EP+	8.959	205.856			40.30	40.30

施工年度	令和元年度
工事名	R元単・市道B8616号線 排水整備工事
路線名	市道B8616号線
工事箇所	石岡市仏生寺地内
図面種別	縦断面図
縦横	縦 1:100 横 1:500
図面番号	全 葉の内 号 (1/3)
内容表示	~



施工年度	令和元年度
工事名	R元単・市道B8616号線 排水整備工事
路線名	市道B8616号線
工事箇所	石岡市仏生寺地内
図面種別	横断面 (1/3)
縮尺	1:100
図面番号	全 業の内 号 (1/3)
内容表示	B. P ~ NO. 2+4.6

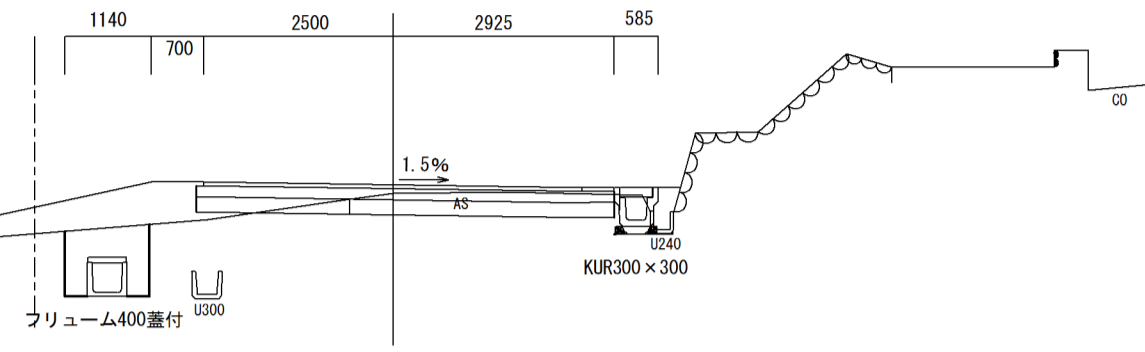


施工年度	令和元年度
工事名	R元単・市道B8616号線 排水整備工事
路線名	市道B8616号線
工事箇所	石岡市仏生寺地内
図面種別	横断面図 (2/3)
縮尺	1:100
図面番号	全 業の内 号 (2/3)
内容表示	EC. 1 ~ NO. 5

NO. 7+5.0

GH=38.80  
FH=38.92

床掘 E = 0.25  
埋戻 R = 0.10

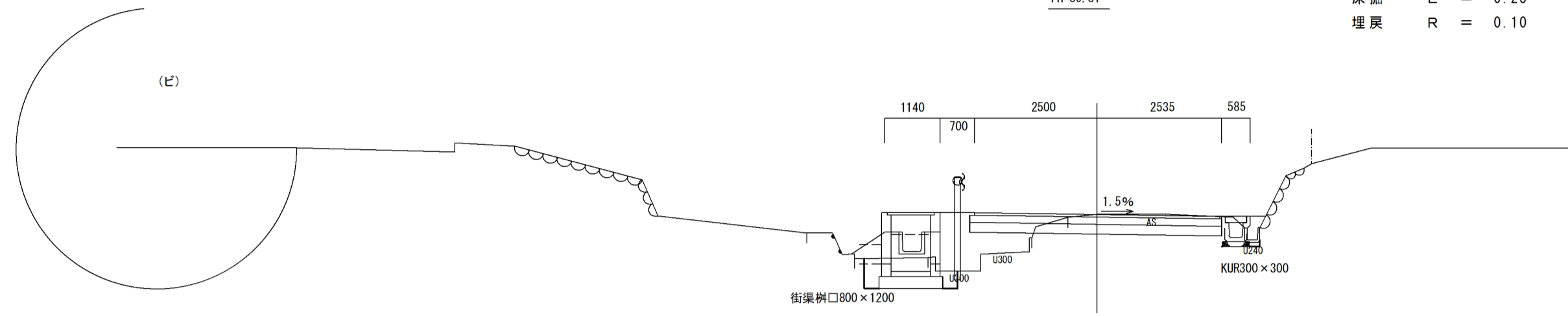


DL=33.00

EP

GH=39.81  
FH=39.81

床掘 E = 0.23  
埋戻 R = 0.10

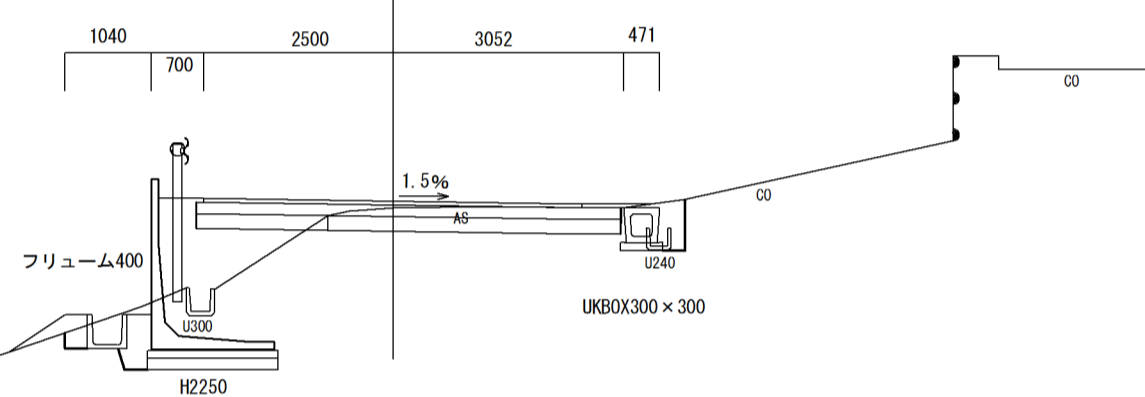


DL=35.00

NO. 7

GH=38.67  
FH=38.76

床掘 E = 0.53  
埋戻 R = 0.20

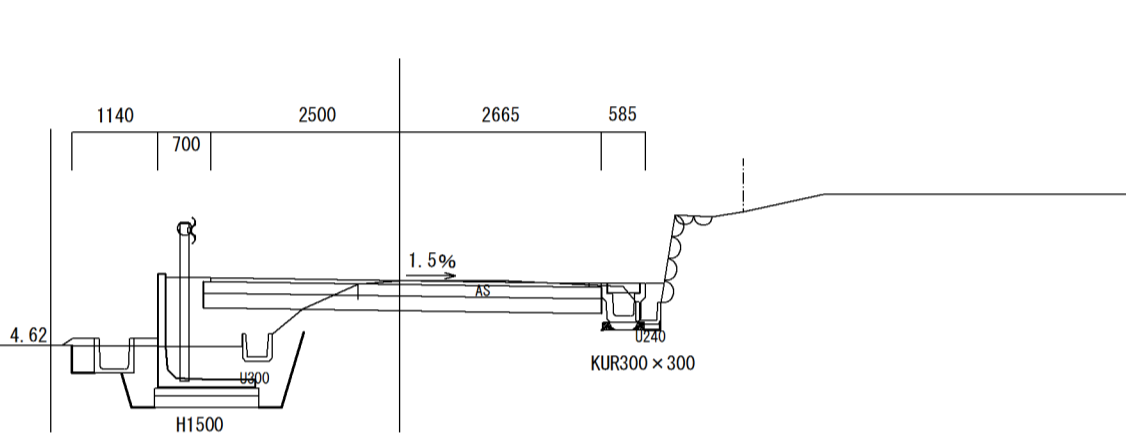


DL=33.00

NO. 9

GH=39.71  
FH=39.71

床掘 E = 0.23  
埋戻 R = 0.10

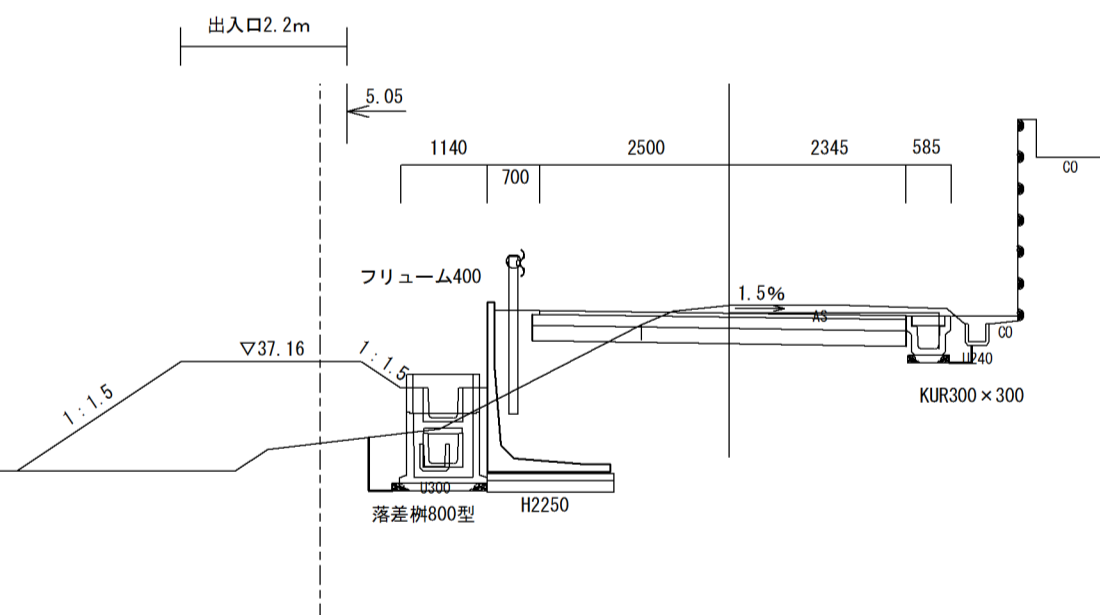


DL=35.00

NO. 6

GH=37.90  
FH=37.80

床掘 E = 0.55  
埋戻 R = 0.20

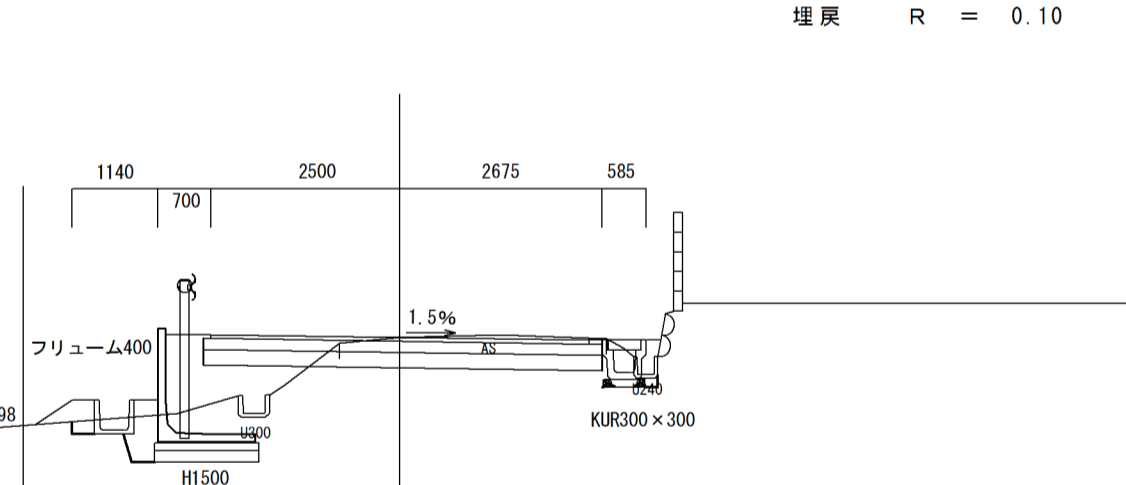


DL=33.00

BC. 3

GH=39.48  
FH=39.48

床掘 E = 0.23  
埋戻 R = 0.10

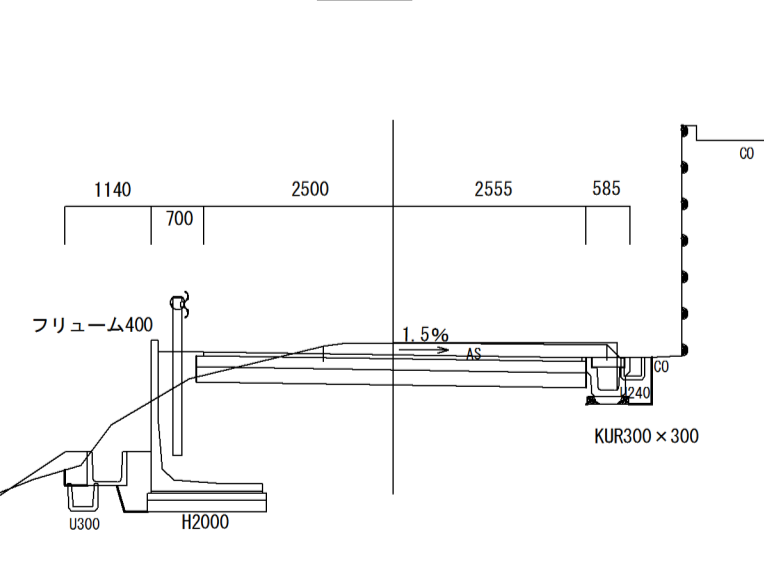


DL=35.00

NO. 5+10.5

GH=37.47  
FH=37.31

床掘 E = 0.40  
埋戻 R = 0.10

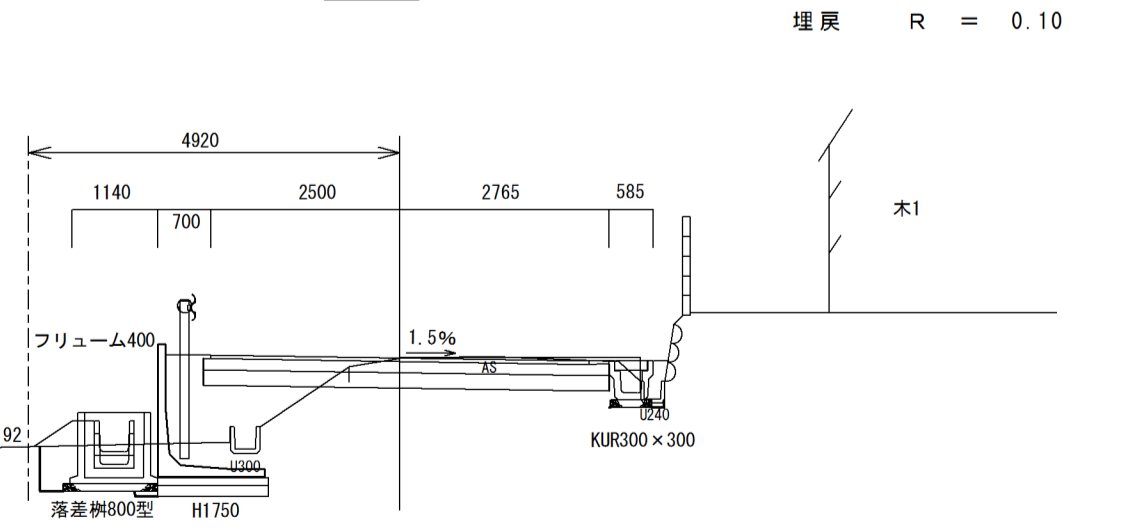


DL=33.00

NO. 8

GH=39.26  
FH=39.27

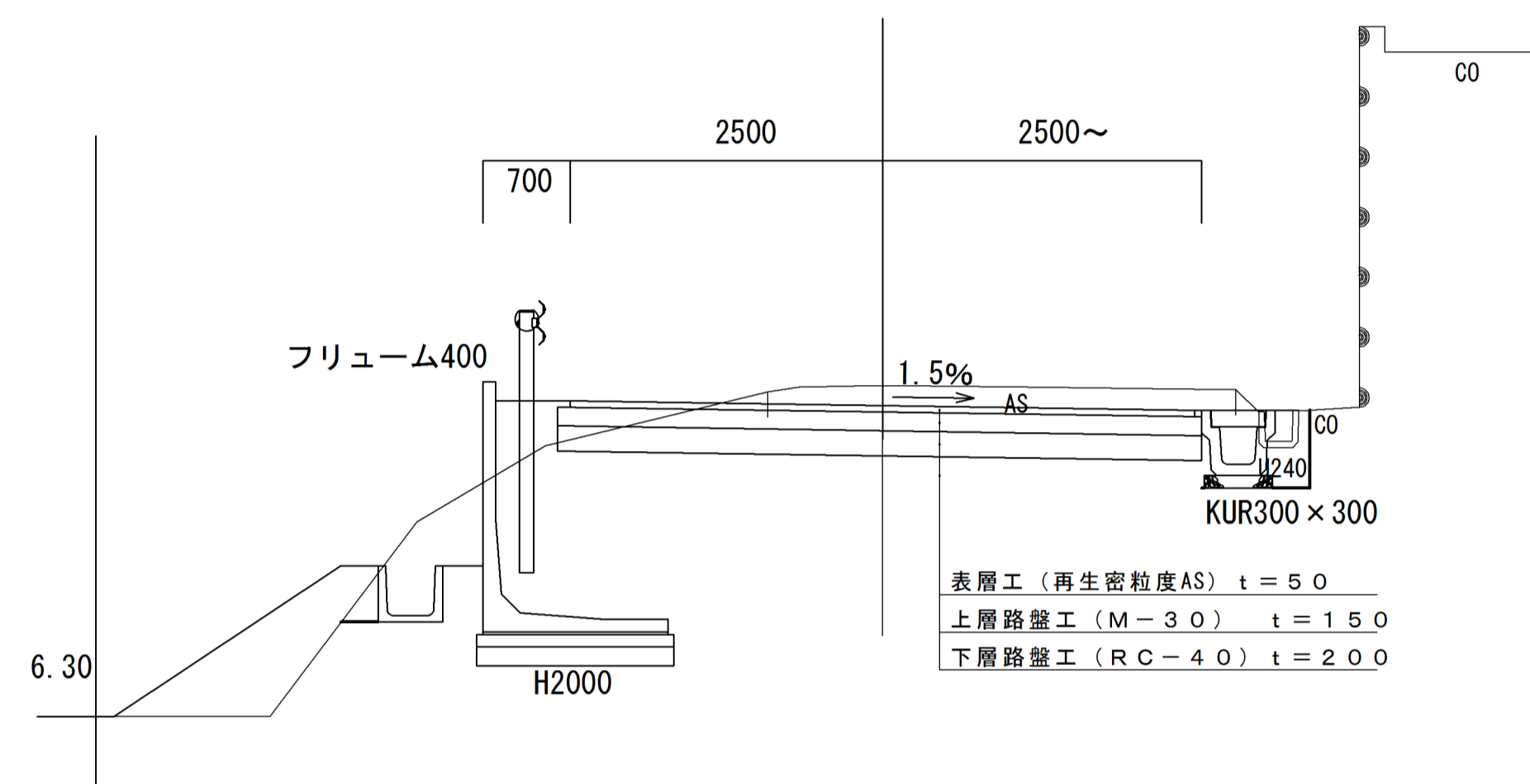
床掘 E = 0.23  
埋戻 R = 0.10



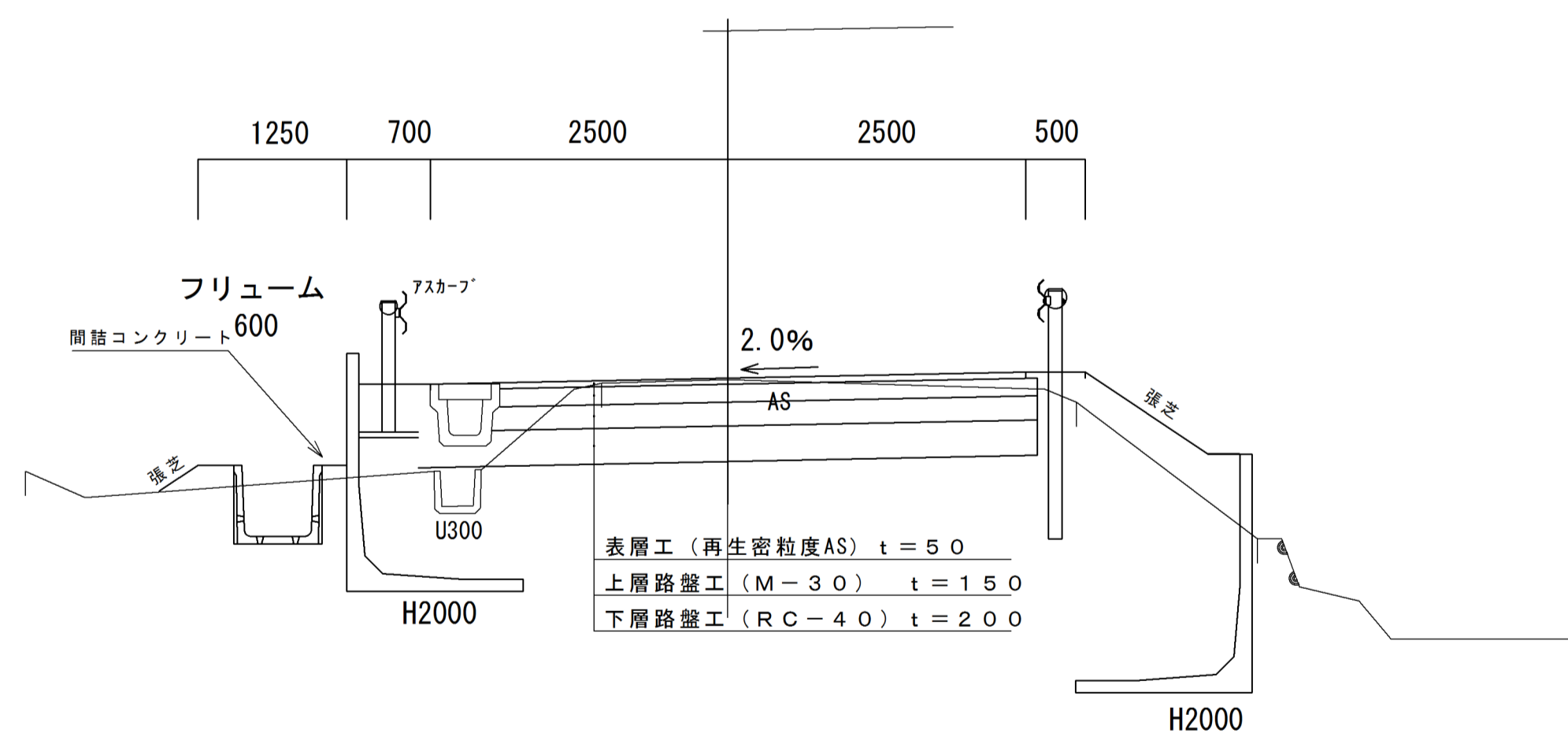
DL=35.00

施工年度	令和 元 年度
工事名	R元岸・市道B8616号線 排水整備工事
路線名	市道B8616号線
工事箇所	石岡市仏生寺地内
図面種別	横断面 ( 3 / 3 )
縮尺	1 : 100
図面番号	全 案の内 号 ( 3 / 3 )
内容表示	~

標準断面1

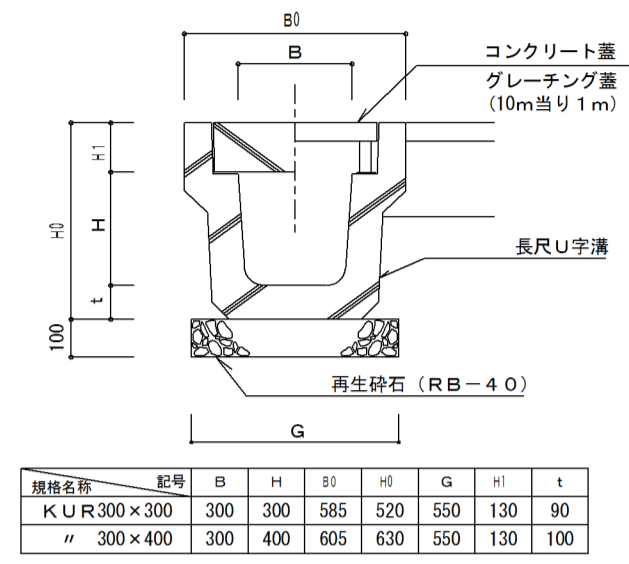


標準断面2



施工年度	令和元年度
工事名	R元単・市道88616号線排水整備工事
路線名	市道88616号線
工事箇所	石岡市仏生寺地内
図面種別	標準断面図
縮尺	図示の通り
図面番号	全 葉の内 号 ( / )
内容表示	~

道路側溝KUR300×300・400  
S = 1 / 2 0



規格名称	記号	B	H	h1	h2	G	h3	t
KUR300×300		300	300	585	520	550	130	90
※ 300×400		300	400	605	630	550	130	100

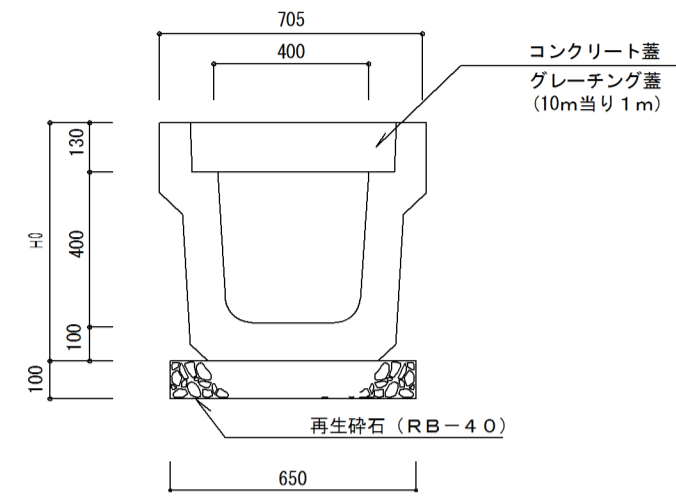
KUR300×300 10.0m当り

名称	算式	数量
長尺U字溝	KUR300×300 L=2000	5.0本
基礎砕石	RB-40 0.55×0.1×10.00	0.55 m <sup>3</sup>

KUR300×400 10.0m当り

名称	算式	数量
長尺U字溝	KUR300×400 L=2000	5.0本
基礎砕石	RB-40 0.55×0.1×10.00	0.55 m <sup>3</sup>

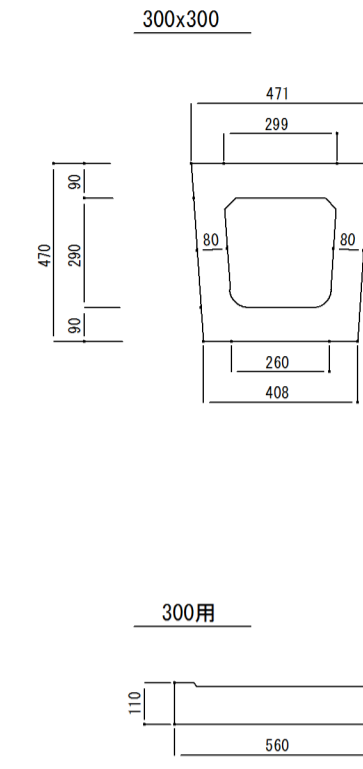
道路側溝KUR400×400  
S = 1 / 2 0



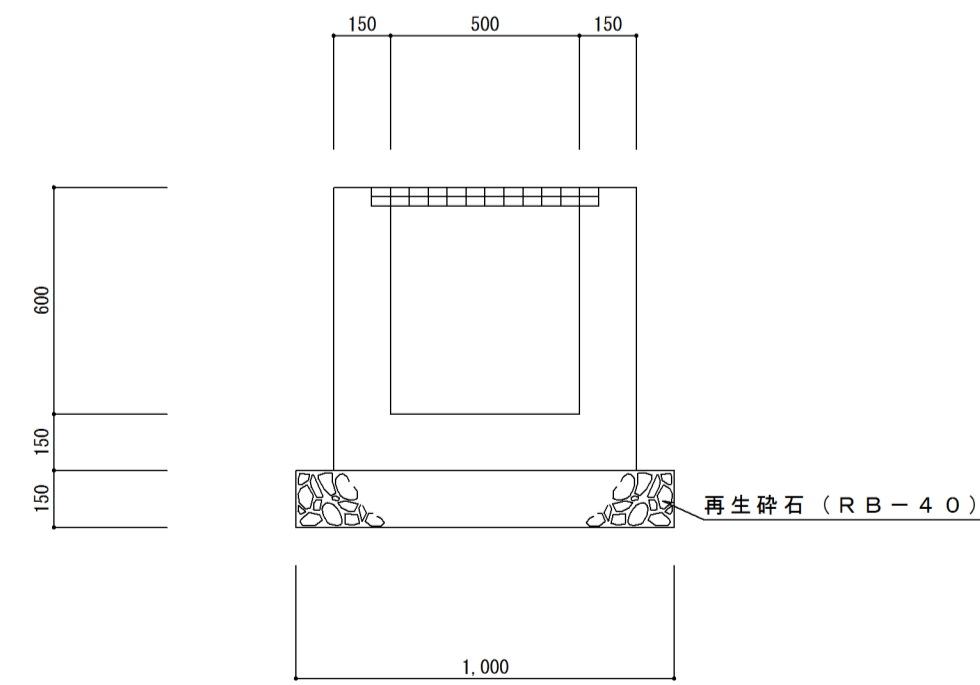
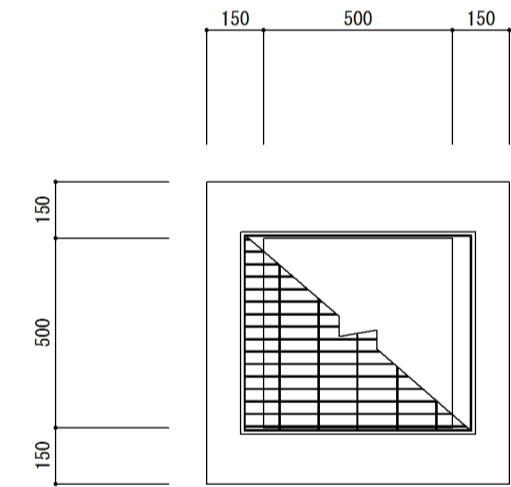
KUR400×400 10.0m当り

名称	算式	数量
深溝U字溝	KDR400×600 L=2000	5.0本
基礎砕石	RB-40 0.65×0.10×10.00	0.65 m <sup>3</sup>

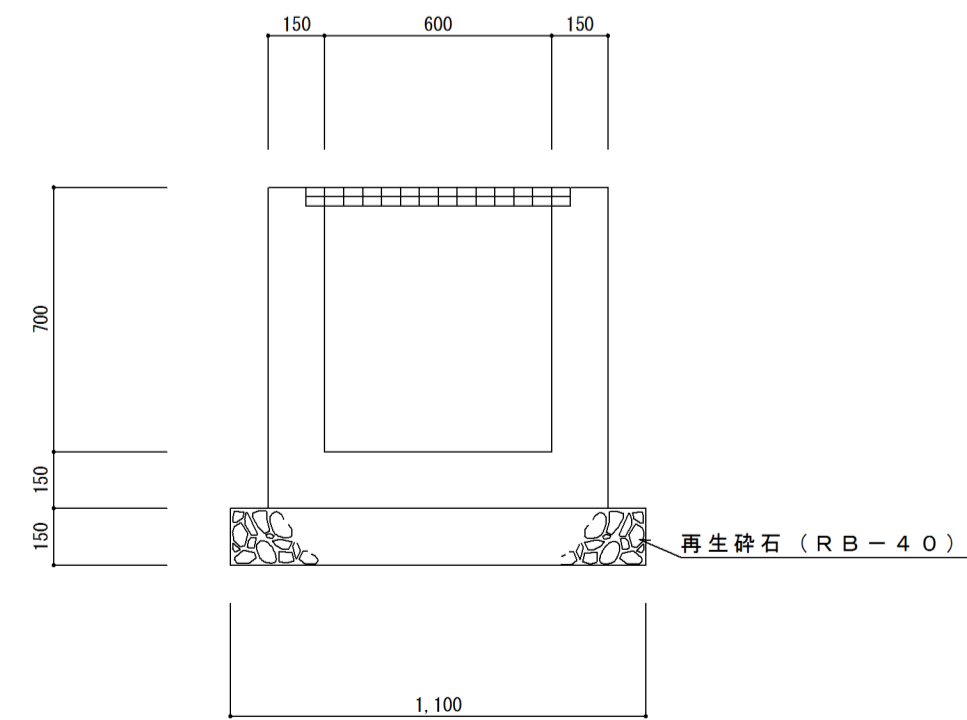
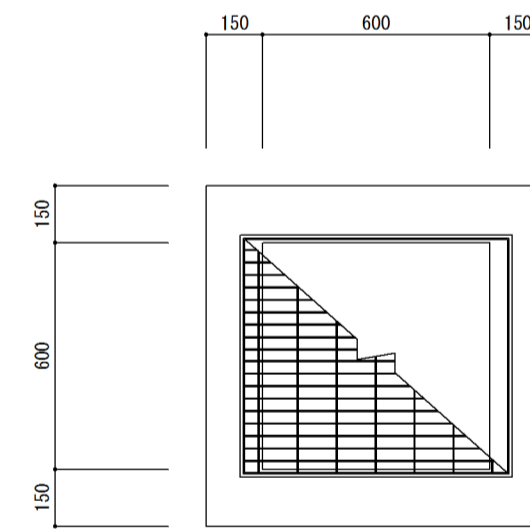
U. K. BOX及び基礎ブロック  
S=1 : 20



集水樹 (500×500×600) T-25  
S = 1 / 2 0



集水樹 (600×600×700) T-25  
S = 1 / 2 0



施工年度	令和元年度
工事名	R元単・市道88616号線排水整備工事
路線名	市道88616号線
工事箇所	石岡市仏生寺地内
図面種別	排水構造物図
縮尺	図示の通り
図面番号	全葉の内 号 ( / )
内容表示	~